

## 4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

※ (7 所属学会) について、以下は略称のみを表記した。

ICOM : International Council of Museums

ICOMOS : International Council on Monuments and Sites

IIC : International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works

安倍雅史 ABE Masashi (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 『文化庁国際協力拠点交流事業キルギス共和国及び中央アジア諸国における文化遺産保護に関する拠点交流事業平成25年度業務報告書』 東京文化財研究所 14.3

(3 論文) 内陸乾燥域の考古学 『西アジア考古学講義ノート』 日本西アジア考古学会 pp.79-80 13.3

(3 論文) ラハマタバード遺跡ムシュキ文化層出土打製石器群から見たザグロス南部の新石器化の一樣相 『西アジア考古学』 14 日本西アジア考古学会 pp.25-35 13.3

(3 論文) 文化遺産国際協力コンソーシアムによるバハレーン王国協力相手国調査 (原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史) 『西アジア考古学』 14 日本西アジア考古学会 pp.25-35 13.3

(3 論文) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2013年 (山内和也、古庄浩明、中村俊夫、安倍雅史) 『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』 日本西アジア考古学会 pp.31-36 14.3

(5 学会発表) Neolithization in the Southwest Iran Symposium: Palaeolithic of Iran 筑波大学 13.4.21

(5 学会発表) イラン、ファールス地方カッスル・アハマド出土資料から見たザグロス南部の新石器化 日本西アジア考古学会第18回総会 東京大学 13.6.1-2

(5 学会発表) 碎葉城の中心街区の発掘と碎葉城の衰退年代 (山内和也、中村俊夫、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 日本西アジア考古学会第18回総会 東京大学 13.6.1-2

(5 学会発表) A Study on the Early Pottery Neolithic Chipped Stone Assemblage from Rahamatabad International Congress of Young Archaeologists Tehran University, Iran 13.10.28

(5 学会発表) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2013年 (山内和也、古庄浩明、中村俊夫、安倍雅史) 平成25年度考古学が語る古代オリエンター第21回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 14.3.22-23

(6 発表) UNESCO/Japan Funds-in-Trust for the Preservation of the World Cultural Heritage “Support for Documentation Standards and Procedures of Silk Roads Sites in Central Asia in Order to Contribute to the Joint Nomination Dossier within the Framework of the Silk Road World Heritage Serial and Transnational Nomination (Kazuya YAMAUCHI, Masashi ABE) Sub-Regional Closing Meeting of the UNESCO/Japan Funds-in Trust Project: Support for Documentation Standards and Procedures of the

Silk Roads World Heritage Serial Transnational Nomination in Central Asia in Order to Contribute to the Joint Nomination Dossier within the Framework of the Silk Road World Heritage Serial and Transnational Nomination Tashkent, Uzbekistan 13.12.4

(6 発表) ユネスコ文化遺産保存日本信託基金事業：シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業 文化遺産国際協力コンソーシアム西アジア分科会 東京国立博物館 14.1.10

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会、オリエント学会、古代学協会

有村誠 ARIMURA Makoto (客員研究員)

(2 報告) 『アルメニア歴史博物館所蔵考古金属資料の保存修復と科学的調査 2011・2012年度(第1次～第4次ミッション)』日本アルメニア文化遺産共同調査第1巻 東京文化財研究所・アルメニア共和国文化省 13.5

(2 報告) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の腐食状態に関する科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 『保存科学』53 pp.165-176 14.3

(5 学会発表) アルメニア歴史博物館における鉄器時代に製作された銅合金製資料の科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(5 学会発表) アルメニア歴史博物館における銅合金製考古資料の保存修復に関する人材育成・技術移転(邊牟木尚美、藤澤明、有村誠、山内和也、鈴木稔、鈴木恵梨子、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(7 所属学会) 西アジア考古学会

飯島満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

(2 報告) [資料紹介] ニットー長時間レコード 『無形文化遺産研究報告』第8号 pp.1(270)-26(245) 14.3.31

(3 論文) 孤絶一忠臣蔵六段目一 『文芸研究』123号 pp.93-102 14.3.24

(4 解説) 文楽協会の五十年と伝統芸能文楽の将来 国立文楽劇場4月文楽公演解説書 pp.22-25 13.4.6

(4 解説) 文楽協会の五十年と伝統芸能文楽の将来 国立劇場小劇場5月文楽公演解説書 pp.22-23 (上記解説の再録) 13.5.10

(6 講演) 東京文化財研究所「特殊な再生装置を要する音盤」 第8回東京文化財研究所無形文化遺産部公開学術講座 東京国立博物館 13.10.5

(6 講演) シンポジウム「演劇・芸能アーカイブの歴史と展望—演博・立命館・東文研を事例として—」 日本演劇学会秋の研究集会「演劇とアーカイブ—集積から運用へ—」 椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス 13.10.12

(7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会

(7 委員会) 独立行政法人日本伝統文化振興会本館文楽公演専門委員、文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」協力者会議委員

石井美恵 ISHII Mie (客員研究員)

(1 図書) 『日本とアルメニアの文化遺産保護の国際協力—博物館における染織文化財の保存』国際交流基金 14.2

(1 図書) International Cooperation in Preservation of Cultural Heritage between Japan and Armenia: Conservation of Historic Textiles in Museums, Japan Foundation 14.2

(1 図書) Ճապոնիայի և Հայաստանի Միջև Համագործակցությունը Մշակութային Ժառանգության Պահպանման Ոլորտում «Թանգարաններում Պատմական Գործվածքների Պահպանումը և Վերականգնումը» (ルザン・ホジキヤ

ン監訳) 14.2 (上記日本語のアルメニア語訳)

(3 論文)「女子美術大学所蔵コプト服飾品の染料と媒染剤の分析」(石井美恵、深津裕子、内藤幸江、岡田宣世)『文化財保存修復学会誌』55 pp.15-26 13.6

(3 論文)「ワークショップ報告」『アルメニア歴史博物館における染織品保存修復ワークショップ事業報告』(石井美恵、横山翠、有村誠) 国際交流基金 pp.5-10 14.2

(4 解説) タピスリーの技法 『フランス国立クリューニー美術館所蔵貴婦人と一角獣展』 NHKプロモーション pp.134-135 13.4

(6 研究会発表) 近代におけるテキスタイルの保存と現在の動向 第27回近代の文化遺産の保存修復に関する研究集会 東京文化財研究所 13.11

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、服飾文化学会、ICOM、照明学会

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (副所長)

(2 報告) アヤ・イリニ聖堂の保存環境に関する調査報告(佐々木淑美、小椋大輔、吉田直人、安福勝、石崎武志)『保存科学』53 pp.177-194 14.3

(2 報告) 遺構保存に関する調査研究—露出状態の遺構における水分環境調査—(石崎武志、脇谷草一郎、青木繁夫) ユネスコ日本信託基金事業「タンロン・ハノイ文化遺産群の保存」成果報告書 pp.217-220 13.12

(2 報告) 遺構保存に関する調査研究—遺構の埋め戻し保存に関する検討およびレンガ試供体の暴露試験—(石崎武志、脇谷草一郎、青木繁夫) ユネスコ日本信託基金事業「タンロン・ハノイ文化遺産群の保存」成果報告書 pp.221-228 13.12

(3 論文) ハノイ、タンロン皇城遺跡の土遺構の保存に関する調査研究(石崎武志、脇谷草一郎、青木繁夫、溝口勝) 2013土壌水分ワークショップ予稿集 pp.49-54 13.12

(3 論文) 日本の伝統的収蔵施設である土蔵内の湿度環境解析 Proceedings of the 3rd International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia, The Society for Conservation of Cultural heritage in East Asia pp.110-113 13.9

(5 学会発表) The current trend of green museum in Japan Heritage Science and Sustainable Development for the Preservation of Art and Cultural Assets - On the Way to the GREEN Museum, International Scientific Workshop in Berlin 13.4.11-13

(5 学会発表) Research project on the conservation of Hagia Sophia, Istanbul-results of environmental monitoring (J. Sasaki, K. Koizumi, D. Ogura, T. Ishizaki and K. Hidaka), International Conference Built heritage 2013 'Monitoring Conservation Management', Milano 13.11.18-20

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の熱画像・含水率分布の調査と壁画の保存対策の検討(小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎、早瀬礼子) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における析出塩類の調査(佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、安福勝、日高健一郎) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—(その2) 壁体構成、方位の違いが壁体内含水率に及ぼす影響の検討—(小椋大輔、早瀬礼子、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 2013年度日本建築学会研究発表大会 北海道大学 13.8.30-9.1

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—(その2) 壁体構成、方位の違いが壁体内含水率に及ぼす影響の検討—(早瀬礼子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 2013年度日本建築学会近畿支部研究発表大会 大阪工業技術専門学校 13.6.15-16

(6 研究会) 博物館資料の劣化の要因と保存環境、奈良文化財研究集会2013「文化財の収蔵・展示環境」

奈良文化財研究所 14.2.21

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS

(7 委員会) 文化財科学会運営委員、(公財)文化財虫害研究所総合調整委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員、史跡千足古墳石障保存に関する現地指導員、茨城県旧弘道館復旧整備検討委員、埼玉県立歴史と民俗の博物館協議会委員

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

(2 報告) 文化財の表面における水分蒸発量の非接触測定システムの開発 『保存科学』 53 pp.125-134  
14.3

(2 報告) うきは市内装飾古墳の保存環境について(森井順之、犬塚将英、石井茉衣、吉田東明) 『保存科学』 53 pp.115-124 14.3

(2 報告) 仁王胴具足一式の構造調査(犬塚将英、桐原瑛奈) 仁王胴具足調査報告書 一宮市博物館 pp.7-17 14.3

(2 報告) 小型鏡の分析調査(北野信彦、犬塚将英) 『西京極遺跡』 pp.105-112 京都市埋蔵文化財研究所 14.3

(5 学会発表) 古墳壁画表面における含水量の非接触測定システムの開発 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7.7

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の東壁における壁画の材料と技法について(犬塚将英、高林弘実、渡邊真樹子、皿井舞) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-7.21

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅲ—天井壁画における劣化の定量的解析—(高林弘実、渡邊真樹子、犬塚将英、津村宏臣、丁淑君、毛嘉民、孫勝利、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-7.21

(5 学会発表) 石巻文化センター被災文化財一時保管場所の温湿度環境について(森井順之、犬塚将英、岡田健、及川規、木暮亮、芳賀英実、小谷竜介) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-7.21

(6 講演) 仁王胴具足の構造調査から見えてくるもの 平成25年度一宮市博物館講座「尾張平野を語る18」 一宮市博物館 14.2.2

(6 講義) Environment Control in Museum The 3rd International Workshop on Conservation of Archaeological Bronze Objects at the History Museum of Armenia History Museum of Armenia 14.1.17

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、日本物理学会、日本建築学会

(7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、東京国立近代美術館フィルムセンターアーカイブ事業等検討委員、文化財の保存と公開における熱湿気環境WG委員

(8 教育) 和光大学非常勤講師

井上さやか INOUE Sayaka (特別研究員(アソシエイトフェロー))

(2 報告) フィルム保管庫における酢酸雰囲気改善の試み(2) 酢酸発生源の推定および紙製写真包装材料からの酢酸除去(古田嶋智子、呂俊民、井上さやか、佐野千絵) 『保存科学』 53 pp.195-202  
14.3

(7 所属学会等) 日本図書館協会、アート・ドキュメンテーション学会、立正大学法華経文化研究所

今石みぎわ IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

(2 報告) 無形民俗文化財と記憶・記録 『第8回無形民俗文化財研究協議会報告書』 東京文化財研究所 pp.1-7 14.3

- (2 報告) 暮らしを記録する一大船渡市碁石地区での取り組み『東日本大震災被災地域における無形文化遺産とその復興』東京文化財研究所 pp.81-83 14.3
- (3 論文) 出会いのトポス—描かれた山と人間『遠野物語 遭遇と鎮魂』岩波書店 pp.3-30 14.3
- (4 解説) 年中行事と造形—季節の巡りと祈りのかたち『日本の心を伝える 年中行事事典』岩崎書店 pp.3-30 13.11
- (4 編集・監修)『西館の祭りは世代を越えて—熊野神社式年五年大祭の記録』西館公民館(岩手県大船渡市末崎町) pp.1-48 13.10
- (4 編集)『ごいし民俗誌』東京文化財研究所 pp.1-56 14.3
- (4 書評) 日常を取り戻す力に(高倉浩樹・滝澤克彦編『無形民俗文化財が被災するということ』)東京新聞 14.3.2
- (4 解説) 家を支える大黒柱と祀り『日本の心を伝える 年中行事事典』岩崎書店 p.179 13.11
- (4 解説) 菅笠づくりは地域の宝 「たかおか市民と市政」 p.5 14.2
- (6 講演) アイヌと本州以南の祭祀具—イナウと削りかけ 特別講義もう一つの日本と出会う: アイヌ文化 東京造形大学 13.7.4
- (6 発表) 無形文化遺産情報ネットワークの活動報告 連携研究会: 文化遺産の復興に向けたミュージアムの活用のための基礎的研究—大学共同利用機関の視点から 国立民族学博物館 13.6.11
- (7 所属学会) 日本民俗学会、日本民具学会、東北民俗の会、日本植生史学会
- (7 委員) アイヌ文化活動アドバイザー(アイヌ文化振興・研究推進機構)、高梁市松山踊り保存調査委員(岡山県高梁市)、福岡の菅笠保全対策委員(富山県高岡市)

江村知子 EMURA Tomoko (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告)『コーカサスに渡った日本美術作品—アルメニア国立美術館所蔵「名区小景」調査報告書』東京文化財研究所 pp.1-64 14.3
- (3 論文) Rinpa Artists and Samurai class Bulletin of the Detroit Institute of Arts, Vol. 88, nos. 1/4 pp.70-85 Detroit Institute of Arts 14.3
- (3 論文) 伊藤若冲 菜蟲譜の表現について『伊藤若冲 菜蟲譜 光学調査報告書』東京文化財研究所 pp.29-34 14.3
- (4 翻訳校閲・編集) 各国の文化財保護法令シリーズ[18]『インドネシア【文化遺産に関するインドネシア共和国法】』東京文化財研究所 pp.1-147 14.3
- (6 発表) セッション1 群れとしての「かたち」趣旨説明—近世日本絵画の人体表現に着目して—第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために— 東京文化財研究所 14.1.10
- (6 発表) 文化財の国際情報の活用—日本美術作品を中心に 第4回総合研究会 東京文化財研究所 14.2.4
- (6 講演) 文化財保護の現状と課題について 鹿児島大学 14.3.8
- (7 所属学会) 美術史学会

大河原典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

- (6 講義) Basic -Japanese paper and silk cultural properties- 在外日本美術品修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 13.7.3
- (6 講義) 模写・模造について 文化財保存修復専門家養成実践セミナー 東京国立博物館 13.8.27
- (7 所属学会等) 文化財保存修復学会、日本美術院

岡田健 OKADA Ken (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書等) 科学研究費成果報告書『敦煌芸術の科学的復原研究—壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ』東京文化財研究所 14.3
- (5 学会発表) 石巻文化センター被災文化財一時保管場所の温湿度環境について(森井順之、犬塚将英、岡田健、及川規、小谷竜介、木暮亮、芳賀英実) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅲ—天井壁画における劣化の定量的解析—(高林弘実、渡邊真樹子、犬塚将英、津村宏臣、丁淑君、毛嘉民、孫勝利、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 朱が使用された壁画彩色の劣化—敦煌莫高窟第285窟の天井に描かれた雲気文の保存状態(高林弘実、犬塚将英、孫勝利、張文元、崔強、渡邊真樹子、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化に及ぼす太陽光の影響(中田雄基、銚井修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民、宇野朋子、高林弘実、渡邊真樹子) 日本建築学会大会 北海道大学 13.8.30
- (6 研究会発表) 石造文化財の微生物劣化に関する研究—日本の現状 2013年宗教遺跡の保存修復に関する大足石窟国際シンポジウム 中国・大足石窟研究院 13.9.16
- (6 研究会発表) 墓葬壁画記録方法研究 第1回壁画芸術研究及び保存修復技術に関する国際会議 中国・曲江芸術博物館 13.10.23
- (6 研究会発表) 初唐仏教彫刻論序説 平成25年度第1回所内総合研究会 東京文化財研究所 13.11.5
- (6 研究会発表) 研究の概要—科学的復原研究と美術的視点、第285窟壁画研究の経緯と本研究による新たな成果、総括—第285窟壁画研究の成果と今後の課題、科学研究費研究報告会「敦煌壁画を見つめ直す—莫高窟第285窟壁画の科学的復原研究—」東京文化財研究所 14.2.19
- (6 講演) 被災文化財レスキュー事業の成果と課題—救援委員会事務局を担当して 美術史学会シンポジウム 震災とミュージアム—そのとき私たちは何ができるか 仙台市博物館 13.4.12
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、美術史学会、日本建築学会
- (7 委員会) 京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、石川県文化財保存修復工房運営委員会委員、文化財保存修復学会第35回大会実行委員、同大会プログラム作成委員会委員長、同学会第36回大会プログラム作成委員会委員長、古墳壁画の保存活用に関する検討会装飾古墳ワーキンググループ専門委員、文化庁文化財等災害対策委員会委員
- (8 教育等) 金沢美術工芸大学非常勤講師

加藤雅人 KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 表装裂資料データのデジタル化(白土亜枝、加藤雅人、菊池理予)『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書2013年度』東京文化財研究所 pp.51-62 14.3
- (2 報告) Restoration and Preservation of Old Books and Manuscripts in Japan 2013 The First Symposium on Conservation of Rare Books and Manuscripts at the Jangseogak Archives the Jangseogak Archives, The Academy of Korean Studies, Seongnam, Korea pp.29-52 13.9
- (2 報告) Conservation and Restoration of Overseas Japanese Cultural Heritage What Should We do With Overseas Korean Cultural Property, Overseas Korean Cultural Heritage Foundation, Seoul pp.233-248 13.12
- (5 学会発表) 裏打ち紙除去に使用した酵素の除去確認方法について(楠京子、山田祐子、君嶋隆幸、加藤雅人) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念館川内萩ホール 13.7.20-21
- (6 講演) Methods of Drying and Conditioning Works of Art Lined with Paper during Restoration Early Chinese Silk Paintings -Best Practices in Storage, Conservation Treatment and Display the British Museum, London

13.7.24-25

(6 講演) Restoration and Preservation of Old Books and Manuscripts in Japan 2013 The First Symposium on Conservation of Rare Books and Manuscripts at the Jangseogak Archives The Academy of Korean Studies, Seongnam, Korea 13.9.26-27

(6 講演) Conservation and Restoration of Overseas Japanese Cultural Heritage What Should We do With Overseas Korean Cultural Property, National Museum of Korea, Seoul 13.12.13-14

(6 講義) 紙の基礎 国際研修紙の保存と修復 東京文化財研究所 13.8.30

(6 講義) Material and techniques -Paper-, Material and techniques -Making of washi- Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 13.6.30-7.15

(6 講義) Conservation of paper cultural properties in Japan, Paper basics, The making of minogami, Variety of washi and those characteristics, Karibari -Temporarily drying under tension International Course on Paper Conservation in Latin America メキシコ国立人類学歴史機関 13.11.6-22

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、木材学会

(7 委員会) 文化財保存修復学会理事、知覧特攻平和会館保存検討委員

亀井伸雄 KAMEI Nobuo (所長)

(2 報告) 文化財レスキューにおける東文研の役割 TOBUNKEN NEWS 54 13.10

(3 論文) 歴史的建造物の保護と遺跡学への期待 『遺跡学研究』10 pp118-125 13.9

(6 講演) 文化財建造物の保存修理と保護行政の現状について 日本瓦葺技能継承薈会中級研修会 コミュニティ嵯峨野 13.7.18

(6 講演) 文化財修理と科学技術 国宝修理装演師連盟研修会 京都テルサ 13.11.7

(6 講演) 松江城調査報告会 パネルディスカッション 『松江城調査研究集録1』 13.12 所収

(6 講演) 文化財修理と倫理 国宝修理装演師連盟初級講習 京都国立博物館修理所 13.12.6

(6 講演) 日本建築史概論 「日本の文化財保護の仕組みと建造物の保存修理について」 第1回木造建造物保存研修(文化庁受託事業) ミャンマー文化省考古局マンダレー支局 14.2.5

(6 講演) 金沢大学文化資源学シンポジウム「文化資源学が目指すもの」 パネルディスカッション 学術総合センター 14.3.23

(7 所属学会) 日本建築学会、土木学会、築史学会

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (文化遺産国際協力センター)

(6 発表) 海外における文化財保護の歴史 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 13.10.31

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan

(7 委員) 国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開に係る企画審査会委員、日本航空協会評議員、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業に係る選定委員会委員、ICCROM理事(2011-2015)、国宝白杵磨崖仏保存修理委員会委員長、うきは市文化財保存活用基本計画策定委員、田川市世界記憶遺産保存等指導委員会委員

間舎裕生 KANSHA Hiroo (客員研究員)

(2 論文) 南レヴァントにおける中期青銅器時代ⅡB-C期、後期青銅器時代:都市の発達とエジプトとの関係の変化―「防御施設」を通して『月本昭男先生退職記念献呈論文集第2巻:考古学からみた聖書の世界』(長谷川修一編) 聖公会出版 pp.44-76 14.3

(2 論文) 二〇一二年度バイティン遺跡(パレスチナ自治区)における考古学的一般調査(杉本智俊、

間舎裕生)『史学』82-1/2 pp.105-127 三田史学会 13.4

(4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究—第2窟、第9窟壁画の保存修復と自然科学調査(2009~2011年)—』東京文化財研究所・インド考古局 14.3

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会、日本オリエント学会、三田史学会

木川りか KIGAWA Rika (保存修復科学センター)

(2 報告) 津波等海水に浸水した紙資料のスクウェルチ・ドライイング法—処理後の塩分残留量の調査結果について—(小野寺裕子、古田嶋智子、佐藤嘉則、稲葉政満、木川りか)『保存科学』53 pp.225-231 14.3

(2 報告) 重要文化財輪王寺本堂の大規模被覆ガスくん蒸—実施までの経緯の概要—(原田正彦、木川りか、小峰幸夫、藤井義久)『保存科学』53 pp.215-224 14.3

(2 報告) Microbial damage of tsunami-affected objects in the Great East Japan Earthquake 2011 and problems with fungicidal fumigation, (Rika Kigawa, Yoshinori Sato), Proceedings of the International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, NRICPT, pp.35-49 14.1

(2 報告) Microbial deterioration of tsunami-affected paper-based objects, (Yoshinori Sato, Mutsumi Aoki, Rika Kigawa), Proceedings of the International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, NRICPT, pp.51-65 14.1

(3 論文) *Gluconacetobacter tumulisoli* sp. nov., *Gluconacetobacter takamatsuzukensis* sp. nov. and *Gluconacetobacter aggeris* sp. nov., isolated from Takamatsuzuka Tumulus samples before and during the dismantling work in 2007, (Miyuki Nishijima, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Junko Tomita, Rika Kigawa, Chie Sano, and Junta Sugiyama), Int J Syst Evol Microbiol November 2013 63:3981-3988 13.11

(3 論文) Microbial deterioration of tsunami-affected paper-based objects: A case study, (Yoshinori Sato, Mutsumi Aoki, Rika Kigawa), International Biodeterioration & Biodegradation, 88, pp.142-149 14.3

(3 論文) Addressing the microbiological problems of cultural property and archive documents after earthquake and tsunami, (Ji-Dong Gu, Rika Kigawa, Yoshinori Sato, Yoko Katayama), International Biodeterioration & Biodegradation, 85, pp.345-346 13.11

(5 学会発表) Large Scale Survey of Wood-boring Anobiids by Sticky Insect Ribbons in Historic Buildings in Nikko World Heritage Site (Rika Kigawa, Masahiko Harada, Mikiko Hayashi, Yukio Komine, Makito Nomura, Yoshihisa Fujii, Yuko Fujiwara, Wataru Kawanobe and Takeshi Ishizaki), IPM conference Vienna 2013, Kunsthistorisches Museum Wien 13.6.5-7

(5 学会発表) Methods, Results and Analysis on Distribution of Counting Beetles Captured by Adhesive Traps at Historic Wooden Buildings in Nikko (Mikiko Hayashi, Yukio Komine, Rika Kigawa, Masahiko Harada, Wataru Kawanobe and Takeshi Ishizaki), IPM conference Vienna 2013, Kunsthistorisches Museum Wien 13.6.5-7

(5 学会発表) 津波被災した紙質文化財等から分離した微生物の諸性質(佐藤嘉則、木川りか、青木睦、赤沼英男、大林賢太郎) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) キトラ古墳石室における微生物制御: 石室から分離された微生物の紫外線(UV)耐性試験結果について(木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、杉山純多) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) 津波等海水に浸水した紙資料のスクウェルチ・ドライイング法—処理後の塩分残留量の調査結果について—(小野寺裕子、古田嶋智子、木川りか、佐藤嘉則、稲葉政満) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21



(5 学会発表) 被災した行政文書を想定した浸漬時間による水分特性の相違 (林美木子、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) 壁画修復処置に用いる接着材料への酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21

(5 学会発表) *Mortierella elongata* 内生細菌の分離と性状特性分析 (大島翔子、佐藤嘉則、西村歩、藤村玲子、木川りか、成澤才彦、太田寛行) 日本微生物生態学会大会第29回大会 鹿児島大学 13.11.23-25

(7 委員会) 国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、人間文化研究機構連携研究員、文化庁重要文化財(美術工芸品)防災施設等整備推進事業委員、ひたちなか市史跡保存対策委員会委員、(公財)日光社寺文化財保存会重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、(公財)文化財虫害研究所総合的防除対策検討委員会委員、(公財)文化財虫害研究所文化財IPMコーディネータ委員会委員、(公財)文化財虫害研究所機関紙編集委員

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、日本家屋害虫学会、IIC、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)、International Biodeterioration Biodegradation Society (IBBS)

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携教授

#### 菊池理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

(1 公刊図書) 能装束をめぐる技術の伝承『国立能楽堂開場三十周年記念特別展示 能を彩る文化財 名品能面能装束展』図録 国立能楽堂 pp.71-73 13.9

(2 報告) 『前近代を中心とした子どもの衣服と性差に関する調査・研究—絵画及び染織資料からみた服装形態とその実態をめぐる— (服飾文化共同研究報告書)』(土屋貴裕、古川攝一、伊永陽子、菊池理予) pp.1-121 服飾文化共同研究拠点 文化ファッション研究機構 文化女子大学 13.5

(2 報告) 表装裂試料データのデジタル化 (白玉亜枝、加藤雅人、菊池理予) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告 2013年度』東京文化財研究所 pp.51-62 14.3

(3 論文) 染織技法の分業化に関する研究序説 『無形文化遺産研究報告』8 東京文化財研究所 pp.1-21 14.3

(6 発表) 染織技術を守るとのこと—文化財保護という立場から— 大妻女子大学創成工房 13.12.13

(7 所属学会) 服飾文化学会、国際服飾学会、美術史学会

#### 貴田啓子 KIDA Keiko (日本学術振興会特別研究員)

(3 論文) Damage Due to Ageing of Paper Brushed with Iron Ferrocyanide Pigment(Prussian Blue) (Keiko KIDA, Masamitsu INABA), Restaurator, 34(3) pp.213-226 13.12

(3 論文) 文化財修復に用いられたポリビニルアルコール除去における酵素利用の検討 (早川典子、酒井清文、貴田啓子、坪倉早智子、大河原典子、岡田祐輔、藤松仁、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』56 pp.7-36 13.6

(5 学会発表) 壁画修復処置に用いる接着材料への酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百年記念会館 13.7.20-21

(5 学会発表) セルロースの分子量分布への超音波処理の影響 (新田香、貴田啓子、稲葉政満、赤沼英男) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百年記念会館 13.7.20-21

(5 学会発表) 湿熱およびUV加速劣化による楮紙の劣化挙動 (貴田啓子、Antje Potthast、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会 京都工芸繊維大学 13.7.5-6

(6 講演会、研究会発表等) 和紙の劣化～セルロース分子量の変化～ 保存修復研究情報交換会 東京藝術大学 13.12.17

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、セルロース学会

北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

(1 公刊図書等) 中世「根来」の工房を支えた木地師集団の謎に挑む『朱漆「根来」中世に咲いた華』MIHO MUSEUM pp.331-341 13.9

(2 報告) 桃山文化期における輸入漆の調達と使用に関する調査(Ⅲ) — 日本国内の出土漆器における輸入漆塗料の使用事例 — (北野信彦、小檜山一良、竜子正彦、本多貴之、宮腰哲雄) 『保存科学』53 pp.67-80 14.3

(2 報告) 北海道の中・近世出土漆器からみた北方交易の実態解明に関する基礎調査『中近世北方交易と蝦夷地の内国化に関する研究 — 平成22～25年度科学研究費基盤研究(A)(課題番号:22242024)研究成果報告書』弘前大学 pp.150-162 14.2

(2 報告) 小型鏡の分析調査(北野信彦、犬塚将英) 『西京極遺跡』京都市埋蔵文化財研究所 pp.105-112 14.3

(2 報告) 出土漆器の材質・技法に関する分析調査(北野信彦、本多貴之、竜子正彦) 『同志社大学構内・相国寺境内遺跡』同志社大学 pp.51-56 14.3

(2 報告) 仁王胴具足における塗装材料・技術の調査(北野信彦、本多貴之) 『仁王胴具足調査報告書』一宮市博物館 pp.18-37 14.3

(2 報告) 塩尻市小野家住宅(重文)の旧塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、梅津秀基) 『小野家住宅保存修理工事報告書』塩尻市・文化財建造物保存技術協会 pp.159-166 14.3

(2 報告) 日光東照宮唐門及び透塀の塗装彩色材料に関する調査(北野信彦、本多貴之) 『日光東照宮唐門及び透塀修理報告書』日光東照宮・日光社寺文化財保存会 pp.118-126 14.3

(2 報告) 巖島神社反橋の赤色旧塗装材料に関する分析調査報告(北野信彦、原島誠) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告 2013年度』東京文化財研究所 pp.153-161 14.3

(3 論文) 文化財建造物における伝統的な塗装材料と修理施工上の課題 『塗装工学』48-11 pp.120-129 13.11

(3 論文) 仁王胴具足にみられる桃山文化期の一塗装技術 — 一宮市博物館保管仁王胴具足を例として — (北野信彦、本多貴之) 『保存科学』53 pp.1-18 14.3

(5 学会発表) 桃山文化期における輸入漆の調達と使用に関する調査(Ⅲ)(北野信彦、竜子正彦、小檜山一良、本多貴之、宮腰哲雄) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6

(5 学会発表) 桃山文化期欄間彩色の保存と資料活用に関する基礎的調査 — 瑞巖寺本堂欄間木彫を例として — (北野信彦、吉田直人、運天弘樹、伊藤利憲、篠塚慶介、酒巻仁一、伊奈仁) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21

(6 発表) 資料活用をめざした光造形樹脂レプリカの作成 第7回文化財における伝統技術及び材料に関する研究会 文化財建造物における木彫彩色の保存・修理・活用 東京文化財研究所 13.9.26

(6 発表) 北海道の中・近世出土漆器からみた北方交易の実態解明に関する基礎調査 中近世北方交易と蝦夷地の内国化に関する研究会 北海道大学 13.10.6

(6 発表) 桃山文化期における輸入漆の調達と使用に関する調査 第4回学際的研究による漆文化史の新構築 明治大学 14.1.26

(6 発表) 除染方法等に関するWG2活動報告 文化財の放射線対策に関する研究会 東京文化財研究所 14.2.12

(6 講演) 文化財における金箔使用の歴史 金沢金箔伝統技術保存会研修会 金沢職人大学校 13.5.27

(6 講演) 文化財建造物における伝統的な塗装材料と修理施工上の課題 日本塗装技術協会50周年記念

講演会 工学院大学 13.11.22

(6 講演) 仁王胴具足の構造調査から見えてくるもの ～桃山文化期の技術革新～ 尾張平野を語る18  
仁王胴具足の謎に迫る 一宮市博物館 14.2.2

(6 講義) 劣化と保存(各論) —考古資料— 平成25年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所  
13.7.19

(6 講義) 民俗資料・考古資料に対する実践的な応対方法 第18回資料保存地域研修・平成25年度ミュージアム甲斐ネットワーク研修会 山梨県立博物館 13.12.12

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、日本民具学会、日本建築学会

(7 委員会) 東京都文化財保護審議会委員(第3部会)、港区新郷土資料館開設準備委員会委員、国宝平等院阿彌陀堂修理事業専門委員会委員、京都市埋蔵文化財研究所客員指導研究員、松浦市鷹島海底遺跡調査指導委員会保存処理専門部会委員、日本文化財科学会評議員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授、龍谷大学非常勤講師、首都大学東京非常勤講師、京都嵯峨芸術大学非常勤講師

橘川英規 KIKKAWA Hideki (アソシエイトフェロー)

(4 資料) 牧野邦夫文献目録 『牧野邦夫画集—写実の精髓』 求龍堂 pp.228-231 4.24

(4 資料) 宮芳平文献目録 『宮芳平画文集—野の花として生きる』 求龍堂 pp.192-200 8.11

(4 研究発表) 中村宏氏作成ノートに残された記録と資料—観光芸術研究所、東京芸術柱展を中心に企画情報部第8回研究会「アート・アーカイブの諸相」 東京文化財研究所 14.2.25

(4 記事) 「物故者」中原佑介、瀬木慎一、桂川寛 『日本美術年鑑』平成24年版 東京文化財研究所 p.427、p.429、p.439 14.3

(6 発表) 『みづゑ』のウェブ公開と美術アーカイブへの展望(丸川雄三、津田徹英、橘川英規、中村佳史、吉崎真弓) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.3.25

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

釘屋奈都子 KUGIYA Natsuko (客員研究員)

(6 講義) Oddyテストの試験手順 「アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業 アルメニア歴史博物館における考古金属資料の保存修復ワークショップ」 アルメニア歴史博物館 14.1.21

(6 発表) たたら製鉄で作られた和鉄と製品 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクトエジプト人国外視察研修」 東京文化財研究所 13.9.17

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会

楠京子 KUSUNOKI Kyoko (アソシエイトフェロー)

(5 学会発表) 裏打ち紙除去に使用した酵素の除去確認方法について(楠京子、山田祐子、君嶋隆幸、加藤雅人) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20-21

(6 講義) 卷子制作実習 国際研修紙の保存と修復 東京文化財研究所 13.8.26-9.13

(6 講義) Adhesives for SOKO, Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 13.7.3-12

(6 講義) Past for SOKO, Preparing paste I -Preparing wheat starch paste "shin'nori", Preparing paste II -Preparing aged paste "furu'nori" and seaweed paste "funori" International Course on Paper Conservation in Latin America メキシコ国立人類学歴史機関 13.11.6-15

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書)「遺跡に係わる地盤調査」『地盤調査の方法と解説』地盤工学会 13.4
- (2 報告)日本における岩刻画の保存—フゴッペ洞窟を例にして—『日韓共同研究成果報告会報告書2013』 pp.51-66 13.5
- (2 報告) 葦山反射炉保存環境現地調査に関して(中山俊介、朽津信明、森井順之)『日韓共同研究成果報告会報告書2013』 pp.77-85 13.5
- (2 報告) 活動支援班報告 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会平成24年度報告書 pp.42-43 13.5
- (3 論文) 装飾古墳のおかれた「環境」と保存の歴史『保存科学』53 pp.19-32 14.3
- (3 論文) 白杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策(朽津信明、森井順之、伊藤広宣、山路しのぶ、神田高士)『保存科学』53 pp.105-114 14.3
- (3 論文) Deterioration of stone objects by epiphytes and its countermeasures, Microbial Biodeterioration of Cultural Property 13.12
- (5 学会発表) 中世石造物に見られる彩色顔料の特徴について 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6, 7
- (5 学会発表) 古墳時代の八代海沿岸における砂岩製埋葬施設の表面加工(池田朋生、坂口圭太郎、松本博幸、朽津信明、杉井健) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6, 7
- (5 学会発表) 白杵磨崖仏の表流水対策(伊藤広宣、山路しのぶ、山村健生、森井順之、朽津信明、神田高士) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6, 7
- (5 学会発表) 層状表面分解法による九州装飾古墳の壁画画像解析(森本哲郎、猪瀬健二、小林由江、影沢政隆、朽津信明、池内克史) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6
- (5 学会発表) 高松塚古墳の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(5)—(降幡順子、早川泰弘、辻本與志一、赤田昌倫、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、肥塚隆保、吉田直人、朽津信明、早川典子、江村知子、佐野千絵、岡田健、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6, 7
- (5 学会発表) キトラ古墳の材料調査2—玄武像の可視分光分析調査—(赤田昌倫、吉田直人、高妻洋成、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、辻本與志一、岡田健、朽津信明、江村知子、早川典子、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6, 7
- (5 学会発表) 白杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策(朽津信明、森井順之、伊藤広宣、山路しのぶ、神田高士) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (5 学会発表) 粘土目地「がんげき」を用いた修理の一例(池田朋生、坂口圭太郎、高野信子、徳弘恵吾、朽津信明) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 磨崖和霊師地蔵の修復(森井順之、朽津信明、川口孝、時元省二、松田英之) 3rd International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia Concorde Hotel Gyeongju (慶州) 13.9.5-6
- (5 学会発表) Analysis of Deterioration Phenomena according to Seawater Immersion of MagaiWareishijJizo (Buddhist Statue Carved on Rock Surface) in Hiroshima, Japan (SunMyung Lee, MyeongSeong Lee, YuGhun Chun, JaeMan Lee, Masayuki MORII and Nobuaki Kuchitsu) 3rd International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia Concorde Hotel Gyeongju (慶州) 13.9.5-6
- (5 学会発表) 鳥取県指定文化財・赤碕塔に見られるハニカム状風化(朽津信明、森井順之、佐藤円香、西山賢一) 日本応用地質学会平成25年度研究発表会 名古屋大学 13.10.24, 25
- (6 発表) 日本における岩刻画の保存「石造文化財の保存修復に関するワークショップ」日韓共同研究2013年度成果報告会 東京文化財研究所 13.5.25
- (6 発表) 葦山反射炉保存環境現地調査に関して(中山俊介、朽津信明、森井順之)「石造文化財の保

存修復に関するワークショップ」日韓共同研究2013年度成果報告会 東京文化財研究所 13.5.25  
(6 講義) 材料と技法 絵具 修理技術者講習会、文化庁 13.10.28  
(6 発表) 九州彩色古墳の研究と公開(池内克史、朽津信明、河野一隆) シンポジウム「進化するミュージアム2014」JPタワー ホール&カンファレンス 14.1.21  
(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合  
(7 委員会) 清戸迫横穴保存委員会委員、白杵磨崖仏保存修理委員会委員、白杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、「通潤橋」保存活用計画策定委員会委員、西谷戸横穴墓群保存管理計画策定検討委員会委員  
(8 教育) 東京藝術大学大学院連携准教授、東京大学非常勤講師

久保田裕道 KUBOTA Hiromichi (無形文化遺産部)

(2 報告) 提言—無形文化遺産情報ネットワーク協議会を踏まえて『東日本大震災被災地域における無形文化遺産とその復興』東京文化財研究所 pp.116-118 14.3  
(3 論文) 日本民俗学の研究動向(2009-2011) 民俗芸能 『日本民俗学』277 日本民俗学会 pp.100-112 14.2  
(3 論文) 被災地における無形伝承の復興と情報ネットワーク 『共存学2 災害後の人と文化、ゆらぐ世界』弘文堂 pp.49-66 14.2  
(3 論文) 鎮魂の解釈をめぐる—タマフリとタマズメと— 『宗教民俗研究』23 日本宗教民俗学会 pp.1-17 14.3  
(4 エッセイ) 正月の祝い箸 『四季の味』75 ニューサイエンス社 pp.72-75 13.12  
(4 エッセイ) 無形文化遺産と和食 『四季の味』76 ニューサイエンス社 pp.72-75 14.3  
(6 研究発表) 無形文化遺産情報ネットワーク 総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 14.1.14  
(7 所属学会) 日本民俗学会、民俗芸能学会、日本宗教民俗学会、儀礼文化学会、岩手県民俗学会、静岡県民俗学会  
(8 教育等) 國學院大學非常勤講師

久米正吾 KUME Shogo (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 日本西アジア考古学会2012年度ワークショップA「西アジア青銅器時代の葬制」報告『西アジア考古学』15 日本西アジア考古学会 pp.83-85 14.3  
(3 論文) ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査(2013年)—(久米正吾、アイダ・アブディカノワ、テミルラン・シャルギノフ、岡田保良、宮田佳樹、ゲードレ・モッサイテ=マツゼビシュウテ、大沼克彦)『平成25年度考古学が語る古代オリエント—第21回西アジア発掘調査報告会報告集—』日本西アジア考古学会 pp.31-37 14.3  
(5 学会発表) 前期青銅器時代ユーフラテス河中流域の葬送儀礼(久米正吾、宮田佳樹、赤司千恵、門脇誠二) 日本西アジア考古学会第18回総会・大会 東京大学 13.6.1-2  
(5 学会発表) 碎葉城の中心街区の発掘と碎葉城の衰退年代(ポスター発表)(山内和也、中村俊夫、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 日本西アジア考古学会第18回総会 東京大学 13.6.1-2  
(5 学会発表) 「ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学」に向けて—シリア、ユーフラテス河中流域とキルギス、天山山脈域での考古学調査— 早稲田大学考古学会2013年度公開講演会・研究発表会 早稲田大学 13.12.14  
(6 発表) 文化遺産国際協力をめぐる日本の諸活動について—オリエント地域を中心に— 早稲田大学オープン教育センター講義科目「オリエントの先史考古学入門—文明以前へのアプローチ—」(講師:小高敬寛・早稲田大学助教) ゲストスピーカー 早稲田大学 13.7.16

(6 発表) 先史西アジアと中国における白色プラスターの生産と利用 (久米正吾、後藤健) 科研新学術領域研究「現代文明の基層としての古代西アジア文明」計画研究『西アジア先史時代における工芸技術の研究』第2回研究会 筑波大学 13.12.15

(6 発表) 第12回バーミヤーン専門家会議報告 文化遺産国際協力コンソーシアム第22回西アジア分科会 14.1.10 東京国立博物館

(6 発表) 中央アジア地域での文化遺産関連研究・事業の最新動向 文化遺産国際協力コンソーシアム第18回東アジア中央アジア分科会 14.1.31 東京文化財研究所

(6 発表) ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査 (2013年) — (久米正吾、アイダ・アブディカノワ、テミルラン・シャルギノフ、岡田保良、宮田佳樹、ゲードレ・モツザイテ=マツゼビシュウテ、大沼克彦) 平成25年度考古学が語る古代オリエント—第21回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.22-23

(6 発表) パイロテクノロジーの西と東—先史東西アジアにおける白色プラスターの生産と利用— (ポスター発表) (久米正吾、後藤健) シンポジウム 土と炎—民族誌と実験考古学の最前線— 早稲田大学 14.3.29

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会 (編集委員)、日本オリエント学会、日本考古学協会

#### 小林公治 KOBAYASHI Koji (企画情報部)

(2 報告) Sumpu and Yokohama Aogai-zaiku -Introduction of unknown Nagasaki Style Mother-of-Pearl Inlay Lacquer (Koji Kobayashi, Ikuhiko Akabori) pp.54-55 Asian Lacquer Symposium Abstract, Buffalo State College, State University of New York 13.5

(4 記事) 有光教一 『日本美術年鑑平成24年版』物故者 14.3

(5 学会発表) Sumpu and Yokohama Aogai-zaiku -Introduction of unknown Nagasaki Style Mother-of-Pearl Inlay Lacquer (Koji Kobayashi, Ikuhiko Akabori), Asian Lacquer Symposium, Buffalo State College, State University of New York 13.5.22

(6 発表) 螺鈿を訪ねて西へ東へ—5000年の世界史を探る— 第47回オープンレクチャー「モノ／イメージとの対話」 東京文化財研究所 13.10.5

(7 所属学会) 日本考古学協会、東南アジア考古学会

#### 小林達朗 KOBAYASHI Tatsuro (企画情報部)

(2 報告) 美しい術—国宝千手観音像の場合— 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「「かたち」再考—開かれた語りのために—」プレプリント 東京文化財研究所 pp.24-25 14.1.10

(6 発表) 東京国立博物館蔵国宝本・千手観音像の表現 企画情報部13年度第4回研究会 東京文化財研究所 13.7.30

(6 講演) 平安仏画の表現—虚空蔵菩薩像と千手観音像— 第47回オープンレクチャー 東京文化財研究所 13.10.4

(6 発表) 美しい術—国宝千手観音像の場合— 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「「かたち」再考—開かれた語りのために—」 東京文化財研究所 14.1.11

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

#### 小峰幸夫 KOMINE Yukio (客員研究員)

(1 公刊図書等) 文化財の生物被害の調査と予防対策 (山野勝次、小峰幸夫)、殺虫・殺菌処理等の駆除対策 (山野勝次、小峰幸夫) 『文化財の虫菌害防除と安全の知識 2014年』(公財)文化財虫菌害研究所 pp.46-58、pp.59-68 13.12

(2 報告) 重要文化財輪王寺本堂の大規模被覆ガスくん蒸—実施までの経緯の概要— (原田正彦、木川

りか、小峰幸夫、藤井義久)『保存科学』53 pp.215-224 14.3

(5 学会発表) Large Scale Survey of Wood-boring Anobiids by Sticky Insect Ribbons in Historic Buildings in Nikko World Heritage Site (Rika Kigawa, Masahiko Harada, Mikiko Hayashi, Yukio Komine, Makito Nomura, Yoshihisa Fujii, Yuko Fujiwara, Wataru Kawanobe and Takeshi Ishizaki), IPM conference Vienna 2013, Kunsthistorisches Museum Wien 13.6.5-7

(5 学会発表) Methods, Results and Analysis on Distribution of Counting Beetles Captured by Adhesive Traps at Historic Wooden Buildings in Nikko (Mikiko Hayashi, Yukio Komine, Rika Kigawa, Masahiko Harada, Wataru Kawanobe and Takeshi Ishizaki), IPM conference Vienna 2013, Kunsthistorisches Museum Wien 13.6.5-7

(6 講義) 生物被害実習－文化財害虫同定－ 平成25年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所セミナー室 13.7.9

(6 講義) 「木造建造物の虫害(生態・被害・防除)」アジア太平洋地域文化遺産保護研修2013－木造建造物の保存と修復－ (公財)ユネスコ・アジア文化センター 13.9.10

(6 講義) 駆除処理に関する基礎知識 第3回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会と試験 (公財)文化財虫菌害研究所 九州国立博物館研修室 13.12.19

(6 講義) 文化財の生物被害の調査と予防対策 第35回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 (公財)文化財虫菌害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 14.3.5

(6 講義) 殺虫・殺菌処理等の駆除対策 第35回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 (公財)文化財虫菌害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 14.3.5

(7 所属学会) 都市有害生物管理学会、文化財保存修復学会

(7 委員会) 公益社団法人日本木材保存協会木材劣化診断士委員会委員、公益社団法人日本木材保存協会編集委員会委員、公益財団法人日光社寺文化財保存会重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員

酒井清文 SAKAI Kiyofumi (客員研究員)

(3 論文) 文化財修復に用いられたポリビニルアルコール除去における酵素利用の検討(早川典子、酒井清文、貴田啓子、坪倉早智子、大河原典子、岡田祐輔、藤松仁、川野邊渉)『文化財保存修復学会誌』56 pp.7-36 13.6

(5 学会発表) 湿熱およびUV加速劣化による楮紙の劣化挙動(貴田啓子、Antje Potthast、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会 京都工芸繊維大学 13.7.5-6

境野飛鳥 SAKAINO Asuka (アソシエイトフェロー)

(2 報告) (共編著) 平成25年度文化庁委託 第37回世界遺産委員会審議調査研究事業 東京文化財研究所 pp.35-58、pp.67-75、pp.88-90、pp.109-161、pp.208-234、pp.319-328 13.9

(3 論文) La Legge per la tutela dei beni culturali in Giappone: contesto e dibattito nel secondo dopoguerra, STORIA URBANA, 140/141, pp.155-182 13.12

(4 翻訳校閲・編集) 各国の文化財保護法令シリーズ [18] 『インドネシア【文化遺産に関するインドネシア共和国法】』 東京文化財研究所 pp.1-147 14.3

(4 翻訳校閲・編集) 『コーカサスに渡った日本美術作品－アルメニア国立美術館所蔵「名区小景」調査報告書』 東京文化財研究所 pp.1-64 14.3

(5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その2 パガ・ラカン寺院の版築壁体引き倒し実験結果(中村光、青木孝義、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、境野飛鳥) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 13.9

(5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その3 版築の工

法について（江面嗣人、友田正彦、青木孝義、富永善啓、宮本慎宏、境野飛鳥、佐藤桂）『日本建築学会大会学術講演梗概集』 13.9

（6 発表）第4回総合研究会「アメリカの動産文化財保護制度」 東京文化財研究所 14.2.4

（7 所属学会）日本歴史学会、日本建築学会、ICOMOS

佐々木淑美 SASAKI Juni（日本学術振興会特別研究員）

（2 報告）アヤ・イリニ聖堂の保存環境に関する調査報告（佐々木淑美、小椋大輔、吉田直人、安福勝、石崎武志）『保存科学』53 pp.177-194 14.3

（3 論文）Research Project on the Conservation of Hagia Sophia, Istanbul - The Results of Environmental Monitoring - (Juni Sasaki, Keigo Koizumi, Daisuke Ogura, Takeshi Ishizaki, Kenichiro Hidaka) *Proceedings of Built Heritage 2013, Monitoring Conservation Management, Milan - Italy, November 2013* pp.1084-1091 13.11

（3 論文）Environmental Monitoring for Conservation of Hagia Sophia (Takeshi Ishizaki, Daisuke Ogura, Keigo Koizumi, Juni Sasaki, Kenichiro Hidaka) *Ayasofya Müzesi Yılığ* No.14 13.12

（4 解説、翻訳等）トルコ共和国における保存修復の現状 IIC-JAPAN Newsletter 2013 No.1 14.3

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの材料・技法に関する研究—制作年代の推定ならびに適切な現場保存に向けて— 西洋中世学会（東京） 13.6

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響 その2 壁体構成、方位の違いが壁体内含水率に及ぼす影響の検討（早瀬礼子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎） 日本建築学会近畿支部研究発表会 13.6

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの劣化（佐々木淑美、吉田直人、日高健一郎） 文化財保存修復学会第35回大会（弘前） 13.7

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂における析出塩類の調査（佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、安福勝、日高健一郎） 日本文化財科学会第30回大会（仙台） 13.7

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂の熱画像・含水率分布の調査と壁画の保存対策の検討（小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎、早瀬礼子） 日本文化財科学会第30回大会（仙台） 13.7

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの現状と今後 —効果的な保存・修復に向けて— その2 ナルテクス— 日本建築学会大会（北海道） 13.8

（5 学会発表）ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響 その2 壁体構成、方位の違いが壁体内含水率に及ぼす影響の検討（小椋大輔、早瀬礼子、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎） 日本建築学会大会（北海道） 13.8

（5 学会発表）Research Project on the Conservation of Hagia Sophia, Istanbul - The Results of Environmental Monitoring - (Juni Sasaki, Keigo Koizumi, Daisuke Ogura, Takeshi Ishizaki, Kenichiro Hidaka) *Built Heritage 2013, Monitoring Conservation Management, Milan - Italy, November 2013* 13.11

（6 講演会、研究会発表等）世界文化遺産の保存と研究 平成25年度前期牛久歴史講座第4回講座 牛久市中央生涯学習センター 13.6.22

（6 講演会、研究会発表等）ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの材料・技法～調査研究と現場保存～ 早稲田大学高等研究所 比較文明史セミナー 中世宗教文明圏の美術と建築④ ビザンティン壁画とイスラーム工芸 早稲田大学 14.1.24

（7 所属学会）文化財保存修復学会、文化財科学会、日本建築学会、日本ビザンツ学会、西洋中世学会

佐藤桂 SATO Katsura（アソシエイトフェロー）

（1 公刊図書）『コー・ケーとベン・メアレア アンコール広域拠点遺跡群の建築学的研究』中央公論美



術出版 14.3

(2 報告) ユネスコ日本信託基金事業「タンロン・ハノイ文化遺産群の保存」成果報告書 東京文化財研究所／タンロン・ハノイ遺産保存センター 13.12

(2 報告) Architectural Drawings of the Buildings from French Colonial Period in the World Heritage Site "Central Sector of the Imperial Citadel of Thang Long-Hanoi" by UNESCO / Japanese Funds-in-Trust Project "Preservation of the National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo and Cultural Heritage Complex of Thang Long-Hanoi" National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo and Thang Long-Hanoi Heritage Conservation Centre 13.12

(2 報告) 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成25年度成果報告書』 東京文化財研究所 pp.7-20, 51-61 14.3

(2 報告) 『Study on the Biodeterioration of Stone Monuments in Angkor-Results of the Joint Research Project at Ta Nei temple』 東京文化財研究所／APSARA機構 pp.95-96 14.3

(3 論文) プレア・ヴィヘア寺院山頂伽藍の寸法計画 クメール建築の造営尺度と設計技術に関する研究 (7) (溝口明則、中川武、下田一太、佐藤桂、石塚充雅) 『日本建築学会計画系論文集』 vol.79, No.697 pp.817-825 14.3

(5 学会発表) アンコール・タネイ遺跡の伽藍配置に見られる特徴について (佐藤桂、石塚充雅、朴東熙) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 13.9

(5 学会発表) プレア・ヴィヘア寺院の山頂伽藍計画について (溝口明則、中川武、下田一太、佐藤桂、石塚充雅) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 13.9

(5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建築物保存修復関す研究その3 版築の工法について (江面嗣人、友田正彦、青木孝義、富永善啓、宮本慎宏、境野飛鳥、佐藤桂) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 13.9

(6 発表) 古代クメール建築史 (7-10世紀) の編年について 東南アジア古代史科研 第2回研究会合 上智大学 13.7

(6 発表) 東南アジア建築史編年の指標について 東南アジア古代史科研 第4回研究会合 東京文化財研究所 14.3

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、東南アジア考古学会

佐藤嘉則 SATO Yoshinori (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) 第28章 脱窒菌-亜酸化窒素生成菌 日本土壤微生物学会編 『土壤微生物実験法 第3版』 養賢堂 pp.334-339 13.6

(1 公刊図書) 土壌のN<sub>2</sub>O生成と糸状菌の関わり (太田寛行、佐藤嘉則) 財団法人遺伝学普及会編 『生物の科学 遺伝』 株式会社NTS pp.573-578 13.9

(2 報告) Microbial damage of tsunami-affected objects in the Great East Japan Earthquake 2011 and problems with fungicidal fumigation, (Rika Kigawa, Yoshinori Sato), Proceedings of the International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, NRICPT pp.35-49 14.1

(2 報告) Microbial deterioration of tsunami-affected paper-based objects, (Yoshinori Sato, Mutsumi Aoki, Rika Kigawa), Proceedings of the International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, NRICPT pp.51-65 14.1

(2 報告) 津波等海水に浸水した紙資料のスクウェルチ・ドライイング法-処理後の塩分残留量の調査結果について- (小野寺裕子、古田嶋智子、佐藤嘉則、稲葉政満、木川りか) 『保存科学』 53 pp.225-231 14.3

(3 論文) 利根川感潮域における出水期および平水期の細粒底質動態と微生物群集特性 (坂上伸生、郭永、箕浦靖久、太田寛行、佐藤嘉則、渡邊眞紀子、石川忠晴) 『環境科学会誌』 26 pp.128-139 13.5

- (3 論文) Addressing the microbiological problems of cultural property and archive documents after earthquake and tsunami, (Ji-Dong Gu, Rika Kigawa, Yoshinori Sato, Yoko Katayama), *International Biodeterioration & Biodegradation*, 85, pp.345-346 13.11
- (3 論文) Microbial deterioration of tsunami-affected paper-based objects: A case study, (Yoshinori Sato, Mutsumi Aoki, Rika Kigawa), *International Biodeterioration & Biodegradation*, 88, pp.142-149 14.3
- (3 論文) *Alsobacter metallidurans* gen. nov., sp. nov., a thallium-tolerant soil bacterium in the order *Rhizobiales*, (Bao Zhihua, Yoshinori Sato, Reiko Fujimura, Hiroyuki Ohta), *International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology*, (in press), doi:10.1099/ijs.0.054783-0
- (3 論文) Characterization of early microbial communities on volcanic deposits along a vegetation gradient on the Island of Miyake, Japan, (Yong Guo, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Wataru Suda, Seok-won Kim, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta, *Microbes and Environments*, (in press), doi:10.1264/jsme2.ME13142
- (5 学会発表) 内生細菌が糸状菌 *Mortierella elongata* の性状に及ぼす影響 (西村歩、大島翔子、藤村玲子、佐藤嘉則、大島健志郎、服部正平、太田寛行) 日本土壤微生物学会2013年度大会 東京農工大学 13.6.20-21
- (5 学会発表) 混合培養による好氣的バイオブタノール生産 (秋山真成美、金本美穂、M. Habibur Rahman、佐藤嘉則、長南茂、新田洋司、久留主泰朗、太田寛行) 日本土壤微生物学会2013年度大会 東京農工大学 13.6.20-21
- (5 学会発表) *Rhizobiales* 目細菌の分類学的考察と *Alsobacteriaceae* fam. nov. の提唱について (太田寛行、包智華、藤村玲子、佐藤嘉則) 日本土壤微生物学会2013年度大会 東京農工大学 13.6.20-21
- (5 学会発表) Changes in microbial communities along a vegetation transect on newly deposited volcanic ash in the Island of Miyake, Japan (Yung Guo, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Wataru Suda, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, Hiroyuki Ohta) 日本土壤微生物学会2013年度大会 東京農工大学 13.6.20-21
- (5 学会発表) 津波被災した紙質文化財等から分離した微生物の諸性質 (佐藤嘉則、木川りか、青木睦、赤沼英男、大林賢太郎) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) キトラ古墳石室における微生物制御：石室から分離された微生物の紫外線 (UV) 耐性試験結果について (木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、杉山純多) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 津波等海水に浸水した紙資料のスクウェルチ・ドライイング法—処理後の塩分残留量の調査結果について— (小野寺裕子、古田嶋智子、木川りか、佐藤嘉則、稲葉政満) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 被災した行政文書を想定した浸漬時間による水分特性の相違 (林美木子、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 壁画修復処置に用いる接着材料への酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) Aerobic biobutanol production by *Clostridium beijerinckii* SBP2-HB co-cultured with a fungus as the oxygen-consuming agent, (Miho Kanemoto, Manami Akiyama, Minae Fukunishi, M. Habibur Rahaman, Yoshinori Sato, Youji Nitta, Shigeru Chonan, Yasurou Kurusu, Hiroyuki Ohta), The 21st International Symposium on Environmental Biogeochemistry, Huazhong Agricultural University, China 13.10.13-18
- (5 学会発表) Characterization of Early Soil Microbial Communities along an Elevational Transect from Unvegetated to Woody Sites in the Island of Miyake, Japan, (Yong Guo, Reiko Fujimura, Yoshinori

Sato, Wataru Suda, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, Hiroyuki Ohta), The 21st International Symposium on Environmental Biogeochemistry, Huazhong Agricultural University, China

13.10.13-18

(5 学会発表) Characterization of microbial communities associated with the pioneer plant *Miscanthus condensatus* colonized the fresh volcanic deposits in the Island of Miyake, Japan, (Yong Guo, Reiko Fujimura, Ken Hosokawa, Momoko Sato, Yoshinori Sato, Tomoyasu Nishizawa, Takashi Kamijo, Hiroyuki Ohta), 日本微生物生態学会大会第29回大会 鹿児島大学 13.11.23-25

(5 学会発表) SIP(Stable Isotope Probing)法を用いた三宅島火山灰堆積物における微生物群集構造の解析 (佐藤桃子、藤村玲子、佐藤嘉則、上條隆志、太田寛行) 日本微生物生態学会大会第29回大会 鹿児島大学 13.11.23-25

(5 学会発表) ケモスタットを用いた *Clostridium beijerinckii* SBP2-HB株のグルコース及びスクロースの利用性解析 (金本美穂、秋山真成美、M. Habibur Rahman、佐藤嘉則、長南茂、新田洋司、久留主泰朗、太田寛行) 日本微生物生態学会大会第29回大会 鹿児島大学 13.11.23-25

(5 学会発表) *Mortierella elongata* 内生細菌の分離と性状特性分析 (大島翔子、佐藤嘉則、西村歩、藤村玲子、木川りか、成澤才彦、太田寛行) 日本微生物生態学会大会第29回大会 鹿児島大学 13.11.23-25

(6 講義) 害虫及びカビの防除法 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 13.10.30

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本微生物生態学会(国際誌出版担当編集委員)、日本土壌微生物学会、International Biodeterioration Biodegradation Society (IBBS)

佐野千絵 SANO Chie (保存修復科学センター)

(2 報告) 展示ケース内有機酸濃度のギ酸/酢酸比 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 『保存科学』 53 pp.205-213 14.3

(2 報告) フィルム保管庫における酢酸雰囲気の改善の試み (2) 酢酸発生源の推定および紙製写真包装材料からの酢酸除去 (古田嶋智子、呂俊民、井上さやか、佐野千絵) 『保存科学』 53 pp.195-204 14.3

(3 論文) 展示ケース内有機酸の低減対策の評価法 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 『保存科学』 53 pp.33-44 14.3

(4 解説) 今日の課題 美術館・博物館用LED照明に期待する要素 照明学会誌 2013年6月号 13.6

(5 学会発表) 展示ケース内有機酸濃度のギ酸、酢酸比 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) 展示ケース内有機酸量の季節変化と吸着シートによる対策の事例 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その3 コーキング材からの放散ガス (古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) フィルム保管施設の酢酸対策のための調査 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 日本建築学会大会 北海道大学 13.8.30-9.1

(5 学会発表) 展示収蔵施設で用いられるコーキング材からのガス放散速度 (古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 平成25年度室内環境学会学術大会 長崎県佐世保市アルカスSASEBO 13.12.5-6

(6 講演) 保存・展示環境の科学 企画展示セミナー 東京国立博物館 13.7.1 九州国立博物館 13.9.9

(6 講演) 新築・改修・改築における維持管理について 大分県消費生活・男女共同参画プラザ 13.10.22

- (6 講演) 文化財の保存と環境 修理技術者講習会 文化庁 13.11.1
- (6 講演) 企業アーカイブズでの資料保存と資料管理 企業史料協議会第16回ビジネスアーキスト研修講座 13.11.22
- (6 講演) 美術館におけるリスクの考え方ー防災・防犯・取り扱い・保存環境ー 全国美術館会議小規模館研修会 13.12.3
- (6 講演) 持続可能な環境管理ー図書館・文書館の資料を中心にー 第24回保存フォーラム 国立国会図書館 13.12.5
- (6 講演) 文化財の生物被害と加害生物およびレベルコントロールについて 第3回文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習会 九州国立博物館 13.12.18
- (6 講演) フィルム保存のための環境づくり 九州国立博物館 14.3.4
- (6 講演) 博物館アーカイブズの資料保存と資料管理 佐賀大学 14.3.5
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会(理事)、日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、防菌防黴学会、IIC、ICOM、IIC-Japan(庶務幹事)
- (7 委員) 文化審議会美術品補償制度部会専門調査会委員、重要文化財(美術工芸品)収蔵施設等環境整備推進事業に関する企画選定委員会委員、日本芸術院美術作品収蔵庫新営設計業務建設コンサルタント選定委員会委員、科学研究費委員会専門委員、国立歴史民俗博物館運営会議委員、群馬県文化財保護審議会委員、群馬県立歴史博物館外部検討委員会委員、富山市史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、滋賀県新生美術館基本計画検討懇話会委員、宗像市史跡保存整備審議会委員、(仮称)町田市新博物館整備基本計画策定委員会委員、文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学連携教授、国際基督教大学非常勤講師

皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

- (1 共著) 木彫の展開、神像誕生、和様彫刻への道、造仏の地方展開、信仰をめぐる経済、大仏師・定朝による規範、仏師たちの競演、仏像の内部空間、平安京の工匠たち 山下裕二・高岸輝監修『日本美術史』美術出版社 pp.76-107 14.3
- (2 報告) 敦煌莫高窟第285窟の天井下縁部にめぐらされた禪定比丘像 『敦煌芸術の科学的復原研究ー壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ』平成22～平成25年度科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告(代表:岡田健) pp.168-182 14.3
- (2 報告) 賀茂別雷神社における神仏習合の展開に関する基礎的調査・研究 『鹿島美術研究 年報第30号別冊』 pp.48-58 13.11
- (2 コメント) 仏教美術受容史論の現在ー肥田路美氏の報告を聴いてー 『日本史研究』615 pp.128-132 13.11
- (4 解説) 古代の仏教美術、中世の仏教美術 『事典 日本の仏教』吉川弘文館 pp.219-226、pp.363-368 14.1
- (6 発表) 趣旨説明 今、なぜ「かたち」なのか 第37回文化財の保存と修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 14.1.10
- (6 発表) 天井と四壁の境界に巡らされた禪定比丘群像 敦煌芸術の科学的復原研究ー壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ(研究代表者:岡田健) 研究報告会 東京文化財研究所 14.2.19
- (7 所属学会) 美学会、美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会、日本総合仏教研究会
- (8 教育) 京都造形芸術大学大学院非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

- (3 論文) 歴史を学ぶ・楽しむー幕末明治期の視覚表現から 『日本美術全集 第16巻 幕末から明治時

代前期 激動期の美術』小学館 pp.185-193 13.10

(4 解説) 図版解説15点 『日本美術全集 第16巻 幕末から明治時代前期 激動期の美術』小学館 pp.185-193 13.10

(6 発表) セッション2趣旨説明及び討議司会 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために」東京文化財研究所 14.1.11

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

島津美子 SHIMADZU Yoshiko (特別研究員)

(2 報告) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究—第2窟、第9窟壁画の保存修復と自然科学調査(2009~2011年)—』東京文化財研究所・インド考古局 14.3.31

(2 報告) アジャンター石窟第2窟における壁画の保存状態と保存修復のための調査(島津美子、鈴木環、樋上将之、ステファニー・ボガン、杉原朱美、山内和也) 『保存科学』53 pp.151-164 14.3

(2 報告) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するフルブック都城址出土壁画断片の保存修復(杉原朱美、藤澤明、島津美子、増田久美、山内和也) 『保存科学』53 pp.135-150 14.3

(5 学会発表) アジャンター仏教寺院遺跡・第2窟壁画におけるワニスクリーニングの試み(島津美子、鈴木環、樋上将之、杉原朱美、ステファニー・ボガン、山内和也) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(5 学会発表) タジキスタン国立古代博物館におけるフルブック遺跡出土壁画断片の保存修復—壁画断片群の状態と安定化のための処置—(杉原朱美、島津美子、山内和也、増田久美、松岡秋子、渡抜由季) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

(2 報告) 蛍光エックス線分析による伊藤若冲 菜蟲譜の彩色材料調査(早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』53 pp.55-56 14.3

(3 論文) 近赤外線画像の活用 『伊藤若冲 菜蟲譜 光学調査報告書』東京文化財研究所 pp.36-53 14.3

(3 論文) 平等院鳳凰堂西面扉絵 日想観 の画像と彩色に関する科学調査(城野誠治、早川泰弘) 『平等院鳳凰堂西面扉絵 日想観 光学調査報告書』東京文化財研究所 pp.1-1-1-15 14.3

(3 論文) 10. 科学写真 10-1 文化財 『日本写真学会誌』2013年76巻3号 pp.255-256 13.7

(7 所属学会) 日本写真学会、日本法科学技術学会、日本写真家協会

杉原朱美 SUGIHARA Akemi (客員研究員)

(2 報告) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するフルブック都城址出土壁画断片の保存修復(杉原朱美、藤澤明、島津美子、増田久美、山内和也) 『保存科学』53 pp.135-150 14.3

(2 報告) アジャンター石窟第2窟における壁画の保存状態と保存修復のための調査(島津美子、鈴木環、樋上将之、ステファニー・ボガン、杉原朱美、山内和也) 『保存科学』53 pp.151-164 14.3

(5 学会発表) タジキスタン国立古代博物館におけるフルブック遺跡出土壁画断片の保存修復—壁画断片群の状態と安定化のための処置—(杉原朱美、島津美子、山内和也、増田久美、松岡秋子、渡抜由季) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(5 学会発表) アジャンター仏教寺院遺跡・第2窟壁画におけるワニスクリーニングの試み(島津美子、鈴木環、樋上将之、杉原朱美、ステファニー・ボガン、山内和也) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、明治美術学会

鈴木環 SUZUKI Tamaki (特別研究員、7月より客員研究員)

(1 公刊図書) 『Structure, Design and Technique of the Bamiyan Buddhist Caves』 (K. Yamauchi and T. Suzuki eds.) National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Archetype Publication, London 13.6

(2 報告) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究—第2窟、第9窟壁画の保存修復と自然科学調査(2009~2011年)—』東京文化財研究所・インド考古局 14.3.31

(2 報告) アジャンター石窟第2窟における壁画の保存状態と保存修復のための調査(島津美子、鈴木環、樋上将之、ステファニー・ボガン、杉原朱美、山内和也)『保存科学』53 pp.151-164 14.3

(3 論文) ブルガリア・セルビアにおける中世教会建築・壁画のドキュメンテーション:カロティナ・聖ニコラエ聖堂の基礎調査 2013年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集F-2 13.8

(4 編集) 『バーミヤーン遺跡資料集3 バーミヤーン仏教石窟壁画の保存修復 アフガニスタン文化遺産調査資料集 別冊第6巻』東京文化財研究所・アフガニスタン情報文化省 13.6

(4 編集) 『バーミヤーン遺跡資料集4 バーミヤーン仏教石窟の建築調査 アフガニスタン文化遺産調査資料集 別冊第7巻』東京文化財研究所・アフガニスタン情報文化省 14.2

(4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻(資料編)『アジャンター第2窟壁画の彩色材料分析』東京文化財研究所・インド考古局 14.3

(5 学会発表) アジャンター仏教寺院遺跡・第2窟壁画におけるワニスクリーニングの試み(島津美子、鈴木環、樋上将之、杉原朱美、ステファニー・ボガン、山内和也) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(5 学会発表) ブルガリア・セルビアにおける中世教会建築・壁画のドキュメンテーション:カロティナ・聖ニコラエ聖堂の基礎調査 2013年度日本建築学会大会(北海道)学術講演会 北海道大学 13.8.31

(5 学会発表) 東方キリスト教の教会、修道院建築遺産—黒海地域における展開と日本への伝播 シンポジウム「北海道からみるキリスト教文化と建築—修道院、学校、そして教会美術」藤女子大学 13.10.5

(5 学会発表) Documentation of the Rock Cave Monasteries with Mural Paintings: Ajanta Caves in India and Bamiyan Caves in Afghanistan NIHU Program, Collaboration Studies between IAS and INDAS, MALAYSIA - JAPAN CONSERVATION RESEARCH COLLOQUIUM 2013, TOKYO 13.10.22

(6 講義) Methodology of Documentation for Conservation of Architecture and Paintings Balkan Heritage Field School 2013, Sofia 12.5.13-26

(7 所属学会等) 日本建築学会、地中海学会、日本イコモス国内委員会

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(3 論文) 返シを歌うということ—小段形成の一手順— 『鏡仙』625号 pp.4-5 13.5

(3 論文) 能・狂言 演出の萃点(連載) 『花もよ』7-12 pp.14-15、pp.10-11、pp.14-15、pp.10-11、pp.10-11、pp.10-11 13.5、13.7、13.9、13.11、14.1、14.3

(4 解説) 世阿弥作『四季祝言』《敷島》の復元 能楽学会第12回大会 早稲田大学 13.5.26

(4 解説) 小段ってなに? 『観世』80-4、80-5、80-8、80-9、80-10、80-11、80-12 檜書店 PP.42-46、pp.42-44、pp.48-51、pp.40-43、pp.38-43、pp.40-47、pp.39-43 13.4、13.5、13.8、13.9、13.10、13.11、13.12

(4 テレビ出演・副音声解説) 『求塚』『小鍛冶・釣狐』NHK古典芸能への招待 13.4.27、10.27

(4 エッセイ) 山中玲子監修『世阿弥のことば100選』のうち4項 檜書店 13.12

- (6 研究発表) [上ゲ歌] 形成試論 楽劇学会第21回大会 国立能楽堂大講義室 13.7.14
- (6 講演) 現存する一節切—正倉院から17世紀初頭まで 韓日国際管楽器フェスティバル 慶州アートセンター 13.9.14
- (6 講演) 日本における出土鼓胴と古制の鼓胴について 第5回東亜細亜国際音楽考古学学会 釜山大学 13.11.23
- (6 講演) 実践としての謡—音楽としてのおもしろさはどこにあるのか 京都市立芸術大学伝音講座 京都市立芸術大学 13.11.27
- (6 講演) くり返すということ—音楽の「かたち」と変化する伝承— 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所セミナー室 14.1.10
- (7 所属学会) 楽劇学会、能楽学会
- (7 委員) 法政大学客員研究員及び共同利用・共同研究拠点公募型共同研究課題専門委員会委員、文化庁伝統音楽普及促進支援事業審査委員
- (8 教育) 東京藝術大学音楽学部非常勤講師

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

- (2 報告) 敦煌莫高窟第285窟に使用されている材料について、敦煌莫高窟天井に水銀朱を使用して描かれた雲気文の保存状態、敦煌莫高窟第285窟壁画の紫外線照射による図像および色彩表現の復元的考察、敦煌莫高窟第285窟西壁の供養菩薩像の制作工程 (福島千晴、高林弘実)、敦煌莫高窟第285窟に描かれたパルメット文様の彩色材料および技法 (中田愛乃、高林弘実) 科学研究費報告書『敦煌芸術の科学的復原研究—壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ』 pp.34-37、pp.52-57、pp.92-97、pp.100-109、pp.128-144 14.3
- (2 報告) 第285窟壁の顕微鏡による表面観察 (犬塚将英、高林弘実、中田愛乃、渡邊真樹子、崔強、馮雅琪)、第285窟壁画の可視-近赤外分光反射率測定 (犬塚将英、高林弘実、中田愛乃、張化冰)、蛍光X線分析法による第285窟壁画の彩色の分析調査 (犬塚将英、高林弘実、中田愛乃、渡邊真樹子、崔強、于宗仁、李燕飛)、第285窟西壁に描かれた供養菩薩群の制作工程 (福島千晴、高林弘実)、敦煌莫高窟第285窟に描かれたパルメット文様の彩色材料および技法 (福島千晴、高林弘実) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究 2013』 東京文化財研究所・敦煌研究院 pp.14-23、pp.24-43、pp.44-71、pp.72-81、pp.82-99 14.3
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の東壁における壁画の材料と技法について (犬塚将英、高林弘実、渡邊真樹子、皿井舞) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 12.7.21
- (5 学会発表) 非接触蛍光スペクトル測定により得られた敦煌莫高窟第285窟壁画の色材に関する知見 (渡邊真樹子、吉田直人、皿井舞、高林弘実) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 12.7.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅲ—天井壁画における劣化の定量的解析— (高林弘実、渡邊真樹子、犬塚将英、津村宏臣、丁淑君、毛嘉民、孫勝利、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 12.7.21
- (5 学会発表) 朱が使用された壁画彩色の劣化—敦煌莫高窟第285窟の天井に描かれた雲気文の保存状態 (高林弘実、犬塚将英、孫勝利、張文元、崔強、渡邊真樹子、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 12.7.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化に及ぼす太陽光の影響 (中田雄基、銚井修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民、宇野朋子、高林弘実、渡邊真樹子) 日本建築学会大会 北海道大学 13.8.30
- (6 研究会発表) 第285窟壁画の彩色の復原 科学研究費研究報告会「敦煌壁画を見つめ直す—莫高窟第285窟壁画の科学的復原研究—」 東京文化財研究所 13.2.19
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 京都市立芸術大学美術学部講師 多摩美術大学美術学部非常勤講師

田中淳 TANAKA Atsushi (企画情報部)

- (3 論文) 序論：萬鉄五郎 七変化―「口髭のある自画像」を中心に 『わが内なる自画像 萬鉄五郎七変化展』カタログ 萬鉄五郎記念美術館 pp.8-23 13.11-14.2
- (3 論文) モダニズムのなかの文人画―画家中川一政の「文人」像 『日本学』第37輯 東國大学校文化学術院 日本学研究所(ソウル市、韓国) pp.107-124 13.11
- (4 解説) 黒田清輝宛小川一真書簡の翻刻と黒田清輝の写真観、『美術研究』412号 pp.60-70 14.3
- (6 講演) 木村莊八―わたしは東京を呼吸して生きてゐる 豊橋市美術博物館 13.6.1
- (6 発表) シンポジウム「夏目漱石の美術世界」 静岡県立美術館 13.7.21
- (6 発表) モダニズムのなかの文人画―画家中川一政の「文人」像 第48回国際学術シンポジウム「美術文化から見る韓日」 東國大学校日本学研究所(ソウル市、韓国) 13.6.21
- (6 発表) 移動する画家たち―1920年代の日本の岩手県の画家たち 国際学術研討会「異地與家郷―東亜美術史的伏流與激盪 1920-40」 國立臺灣大學藝術史研究所(台北市、臺灣) 13.12.6-7
- (6 講演) 劉生再考：今、その存在の意味を改めて考えてみる 世田谷美術館 14.2.22
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (7 委員) 千葉県美術館資料審査委員会委員、府中市美術品収集選定委員会委員、岩手県立美術館美術品収集評価委員会委員、佐倉市立美術館運営協議会委員、公益信託 倫雅美術奨励基金運営委員、茨城県近代美術館美術資料審査委員会委員、愛知県美術館美術品収集委員会委員、小杉放菴記念日光美術館評議員

近松鴻二 CHIKAMATSU Koji (客員研究員)

- (4 史料紹介) 大鳥圭介書翰 その三 『学習院大学史料館紀要』20 pp.39-58 14.3
- (4 解説) 江戸切絵図の楽しみ 米山勇著 『時代の地図で巡る東京建築マップ』 pp.14-15 13.7
- (4 解説) 特集 江戸の単位～お金や時間の感覚をつかむ～ 『江戸楽』No.60 pp.8-11、pp.14-15、pp.18-19 14.3
- (6 講演) 福姫―織田信長と徳川家康の孫― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.4.18
- (6 講演) お振(自證院)―徳川家光の側室― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.5.9
- (6 講演) 徳川家を学ぶ 徳川家康はなぜ江戸を選んだか 千早地域文化創造館文化カレッジ 千早地域文化創造館 13.5.17
- (6 講演) 大岡越前守忠相―旗本から大名に― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.5.23
- (6 講演) 徳川家を学ぶ 徳川吉宗―將軍になるまで 千早地域文化創造館文化カレッジ 千早地域文化創造館 13.5.24
- (6 講演) 遠山左衛門尉景元―名奉行になるまで― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.6.13
- (6 講演) 勝海舟―幕臣を超えて― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.6.20
- (6 講演) 時を記す―干支― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.8.22
- (6 講演) 時を記す―暦― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.9.5
- (6 講演) 武士の呼称 江戸博ボランティア講演会 江戸東京博物館大ホール 13.9.7
- (6 講演) 時を記す―時法― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.9.12
- (6 講演) 江戸の地図 杉並区杉の樹大学専科 杉並区高齢者活動支援センター 13.10.24
- (6 講演) 旧暦の話あれこれ～むかしのくらしを楽しむ～ 東京都中小企業組合士協会 銀座会議室三丁目 13.11.14
- (6 講演) 江戸の制度―参勤交代― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.12.3
- (6 講演) 江戸の制度―石高制― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.12.10
- (6 講演) 江戸の制度―通貨制度― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 13.12.17
- (6 講演) 日本の制度―元号― 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 14.1.17



(6 講演) 日本の制度—旧国— 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 14.1.24  
(6 講演) 日本の制度—度量衡— 江戸博カルチャー 江戸東京博物館大ホール 14.1.31

(7 所属学会) 鹿大史学会

(8 教育) 東京都江戸東京博物館客員研究員、学習院大学史料館客員研究員、国士舘大学非常勤講師、学習院大学非常勤講師、松蔭大学非常勤講師

津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)

(4 史料紹介) 東寺観智院金剛藏本(建武二年写)『諸説不同記』巻第六(下) 翻刻・校註・影印 『史友』46号 pp.47-113 14.3

(4 解説) 親鸞聖人行実の空白期に迫る(下) 『築地本願寺新報』786 東京・築地本願寺 13.4

(4 解説) 長谷寺十一面観音菩薩像一軀 『東国乃仏像 三(生身と靈験—宗教的意味を踏えた仏像の基礎的調査研究成果報告書)』 東北大学大学院文学研究科東洋・日本美術史研究室 pp.85-88 14.3

(6 発表) 平安後期の飛天光背の展開をめぐる—滋賀・浄厳院像、同・西教寺像の実査を踏まえて—美術史学会東部例会 慶應義塾大学 13.11.16

(6 発表) 『みづゑ』のウェブ公開と美術アーカイブへの展望(丸川雄三、津田徹英、橘川英規、中村佳史、吉崎真弓) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.3.25

(7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会

(8 教育) 青山学院大学非常勤講師

津村宏臣 TSUMURA Hiroomi (客員研究員)

(2 報告) 文化財情報システム(STIS)と情報入力システム(FICX)の開発と研究データベースの展覧—敦煌壁画の研究を通して『敦煌芸術の科学的復原研究—壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ』東京文化財研究所 pp.198-206 14.3

(6 発表) CMS概説 東京文化財研究所アーカイブズワーキンググループ 企画情報部研究会 東京文化財研究所 13.8.2

友田正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 「事業に至る経緯とその概要／出土金属製遺物の保存について／包括的保存管理計画策定支援に関する報告」『ユネスコ日本信託基金事業「タンロン・ハノイ文化遺産群の保存」成果報告書』pp.13-18、107、113-117、143-147、231、237-240、265-270、363、369-373 東京文化財研究所 13.12

(2 報告) 「Outline of the building group and intention of this publication」ほか『Architectural Drawings of the Buildings from French Colonial Period in the World Heritage Site “Central Sector of the Imperial Citadel of Thang Long-Hanoi”』p.2 東京文化財研究所／タンロン・ハノイ遺産保存センター 13.12

(2 報告) 「カンボジアにおける文化遺産保存修復協力」『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成25年度成果報告書』pp.9-37 東京文化財研究所 14.3

(2 報告) 「Brief introduction of Ta Nei Temple」『Study on the Biodeterioration of Stone Monuments in Angkor - Results of the Joint Research Project at Ta Nei Temple -』pp.24-26 東京文化財研究所／APSARA機構 14.3

(5 学会発表) ベトナム北部出土の建築型土製品における屋根瓦の表現(友田正彦、清水真一) 2013年度日本建築学会大会 北海道大学 13.9.1

(5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その2 パガ・ラカン寺院の版築壁体引き倒し実験結果(中村光、青木孝義、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、境野飛鳥) 2013年度日本建築学会大会 北海道大学 13.9.1

- (5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その3 版築の工法について(江面嗣人、友田正彦、青木孝義、富永善啓、宮本慎宏、境野飛鳥、佐藤桂) 2013年度日本建築学会大会 北海道大学 13.9.1
- (6 発表) ミャンマーの文化遺産保護に関する東京文化財研究所の協力事業について 文化遺産国際協力コンソーシアム第2回ミャンマーワーキンググループ会合 東京国立博物館 13.7.18
- (6 発表) Progress of research on assistance for rehabilitation of historic district in Padang インドネシア共和国パダン市 13.9.7
- (6 発表) 包括的保存管理計画策定支援に関する報告 ユネスコ日本信託基金事業「タンロン・ハノイ文化遺産群の保存」成果報告シンポジウム ベトナム社会主義共和国ハノイ市 13.9.12
- (6 発表) Cooperation project for the conservation of cultural heritage at Ta Nei temple in Angkor アンコール遺跡保存開発国際調整委員会第22回技術小委員会 カンボジア王国シエムレアプ市 13.12.3
- (6 発表) ハノイ・タンロン皇城遺跡保存ユネスコ日本信託基金事業最終報告 文化遺産国際協力コンソーシアム第24回東南アジア分科会 東京文化財研究所 13.12.9
- (6 発表) ミャンマーの文化遺産保護に関する東京文化財研究所の協力事業について—前回報告以後の進捗状況— 文化遺産国際協力コンソーシアム第3回ミャンマーワーキンググループ会合 東京文化財研究所 13.12.9
- (6 発表) ミャンマーの建築文化と東文研による木造建造物保存協力事業 研究会「ミャンマーにおける文化遺産保護の現状と課題」 東京文化財研究所 14.2.18
- (7 所属学会) 日本建築学会、ICOMOS
- (7 委員等) 日本イコモス国内委員会理事(2013-2015)

中野照男 NAKANO Teruo (客員研究員)

- (4 解説、翻訳等) 第25回「國華賞」(平成25年度)選評 國華奨励賞 濱田瑞美氏『中国石窟美術の研究』『國華』1418 pp.45-46 13.12
- (7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会
- (8 教育等) 千葉県四街道市文化財審議委員、大東文化大学非常勤講師、成城大学非常勤講師、日本大学非常勤講師

中村明子 NAKAMURA Akiko (特別研究員(アソシエイトフェロー))

- (4 校閲) 『芸術教養シリーズ5 西洋の芸術史 造形篇I 古代から初期ルネサンスまで』『芸術教養シリーズ6 西洋の芸術史 造形篇II 盛期ルネサンスから19世紀末まで』 京都造形芸術大学 東北芸術工科大学出版局 藝術学舎 13.10(電子版 13.4)
- (4 解説) 用語解説110点 『芸術教養シリーズ5 西洋の芸術史 造形篇I 古代から初期ルネサンスまで』『芸術教養シリーズ6 西洋の芸術史 造形篇II 盛期ルネサンスから19世紀末まで』 京都造形芸術大学 東北芸術工科大学出版局 藝術学舎 pp.237-232、pp.240-234 13.10(電子版 13.4)
- (4 記事) 「物故者」辻佐保子 『日本美術年鑑』平成24年版 東京文化財研究所 pp.443-444 14.3
- (7 所属学会) 美術史学会、イタリア学会
- (8 教育) 大妻女子大学非常勤講師

中村佳史 NAKAMURA Yoshifumi (客員研究員)

- (6 発表) 『みづゑ』のウェブ公開と美術アーカイブへの展望(丸川雄三、津田徹英、橘川英規、中村佳史、吉崎真弓) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.3.25

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

- (2 報告) 蕪山反射炉保存環境現地調査に関して(中山俊介、朽津信明、森井順之) 日韓共同研究報告書2013 東京文化財研究所/大韓民国国立文化財研究所 pp.77-85 13.5
- (2 報告) Regarding Oil Paint Used in Modern Japanese Architecture、『Oil Paint Used in Modern Japanese Architecture』 pp.5-15 14.3、御料車の保存と修復及び活用、『御料車の保存と修復及び活用』 pp.5-14 14.3
- (4 編集)『御料車の保存と修復及び活用』 東京文化財研究所 14.3
- (4 編集)『Oil Paint Used in Modern Japanese Architecture』 東京文化財研究所 14.3
- (5 学会発表等) 近代木製家具の修復技法及び材料に関する調査研究 文化財保存修復学会第35回大会 13.7.20
- (6 講演会、研究会発表等) 近代テキスタイルの保存と修復 第27回研究会「近代テキスタイルの保存と修復に関する研究会」 東京文化財研究所 13.11.22
- (7 所属学会、委員会等) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本船舶海洋工学会、史跡佐渡金銀山遺跡保存管理委員会委員、萩反射炉保存修理委員会委員、伊豆の国市史跡等整備調査委員会専門委員、史跡原爆ドーム保存技術指導委員会委員、明治丸修復計画小委員会委員、高島炭鉱整備活用委員会委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携教授

早川典子 HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

- (3 論文) 文化財修復に用いられたポリビニルアルコール除去における酵素利用の検討(早川典子、酒井清文、貴田啓子、坪倉早智子、大河原典子、岡田祐輔、藤松仁、川野邊渉)『文化財保存修復学会誌』 56 pp.7-36 13.6
- (3 論文) 報告：典籍類に使用された「豆糊」の赤外分光分析『保存科学』 53 pp.81-96 14.3
- (5 学会発表) 湿熱およびUV加速劣化による楮紙の劣化挙動(貴田啓子、Antje Potthast、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会 京都工芸繊維大学 13.7.5-6
- (5 学会発表) 老化を利用した小麦デンプン糊の接着剤調整に関する研究(早川典子、君嶋隆幸、畠中芳郎) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 絵画修理に用いる膠に関する考察(岡泰央、小笠原具子、早川典子、富沢千砂子) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) Characterization of Fukuro-Funori and Ma-Funori through NMR spectroscopy (Nguyen Thu Ha, Noriko Hayakawa, Riichiro Chujo, Seiichi Kawahara) 高分子討論会 金沢大学 13.9.11
- (5 学会発表) Structural Characterization of MaFunori Extracted from Red Seaweed through NMR Spectroscopy (Nguyen Thu Ha, Noriko Hayakawa, Seiichi Kawahara, Riichiro Chujo) NMR研究会 東京工業大学 13.5.17
- (5 学会発表) 壁画修復処置に用いる接着剤材料への酵素の影響(貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 文化財修復に用いられた合成樹脂の酸化劣化機構の解明(森祐樹、本多貴之、早川典子、岡田祐輔) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7
- (5 学会発表) 剥落止めに用いる膠の処理方法について(早川典子、富沢千砂子、岡泰央、奈良真一、小笠原具子) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 絹本文化財の修復材料としての劣化絹の研究—電子線照射と紫外線照射の併用—(山田祐子、早川典子、坪倉早智子、岡泰央、川野邊渉) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21

(5 学会発表) 高松塚古墳の材料調査 ―蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(5)― (降幡順子、早川泰弘、辻本與志一、赤田昌倫、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、肥塚隆保、吉田直人、朽津信明、早川典子、江村知子、佐野千絵、岡田健、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) キトラ古墳の材料調査 2 ―玄武像の可視分光分析調査― (赤田昌倫、吉田直人、高妻洋成、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、辻本與志一、岡田健、朽津信明、江村知子、早川典子、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理装演師連盟平成25年度新人研修会 京都国立博物館 13.4.12

(6 講義) 修理技術者に必要な科学(Ⅱ) 国宝修理装演師連盟平成23年度中級研修会 京都国立博物館 13.7.5

(6 講義) 保存科学特論 文化財建造物主任技術者講習会(上級コース) 京都市文化財建造物保存技術研修センター 13.8.28

(6 講義) On Adhesives Used in the Restoration of Japanese Paintings 国際研修「紙の保存と修復」東京文化財研究所 13.8.27

(6 講義) 漆の科学と日本の伝統的接着剤 在外日本古美術品保存修復協力事業ケルンワークショップ・ケルン東洋美術館 13.11.15-16

(6 講義) 漆、膠等 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 13.10.30

(7 所属学会) IIC、高分子学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員)、日本応用糖質学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会

(7 委員会) 修理技術者資格制度委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院連携准教授

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)

(2 報告) 蛍光エックス線分析による伊藤若冲 菜蟲譜の彩色材料調査(早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』53 pp.55-66 14.3

(2 報告) 平等院鳳凰堂西面扉の彩色材料に関する分析調査、平等院鳳凰堂の装飾金具および梵鐘の材料調査 『鳳翔学叢』10 14.3

(5 学会発表) ハンドヘルド蛍光X線分析装置によるウズベキスタン国立歴史博物館所蔵資料の材料調査(早川泰弘、古庄浩明、青木繁夫、アリプトジャンフ・オタバック) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査―蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(5)― (降幡順子、早川泰弘、辻本與志一、赤田昌倫、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、肥塚隆保、吉田直人、朽津信明、早川典子、江村知子、佐野千絵、岡田健、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) キトラ古墳壁画の材料調査2―玄武像の可視分光分析調査― (赤田昌倫、吉田直人、高妻洋成、早川泰弘、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、辻本與志一、岡田健、朽津信明、江村知子、早川典子、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) 「国宝平等院鳳凰堂内 西面扉絵 日想観」の下地層について(神居文彰、早川泰弘、荒木恵信) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) プルシアンブルーが使用された江戸時代後期の友禅小袖に関する科学的分析と染織史的 위치づけ(深津裕子、早川泰弘) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

(5 学会発表) Restoration of Export Lacquer - a case study of the Cabinet with Mounting in the Collection of Österreichisches Museum für angewandte Kunst (Yoshihiko Yamashita, Yasuhiro Hayakawa, Noriko Hayakawa,

Wataru Kawanobe) The Conservation of East Asian Cabinets in Imperial Residence (1700-1900) Vienna 13.7.4-5

(7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会

(8 教育) 東京藝術大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

原田 怜 HARADA Rei (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 『平成24年度協力相手国調査フィリピン共和国調査報告書』(原田 怜、上野 邦一、田中 和彦、ヒメネス・ホアン・ラモン) 文化遺産国際協力コンソーシアム 14.3

(4 編集) 『平成24年度協力相手国調査 フィリピン共和国調査報告書』文化遺産国際協力コンソーシアム 14.3

(4 解説) Rei Harada, HISP - Alumni Profile, Alumni Newsletter, the School of Architecture, Planning, and Preservation, University of Maryland, College Park, MD 13.5

(5 学会発表) フィリピンにおける文化遺産保護状況と今後の国際協力の可能性(原田 怜、上野 邦一、田中 和彦、ヒメネス・ホアン・ラモン) 第228回東南アジア考古学会例会 東南アジア考古学会 13.10.12

(5 学会発表等) ヨルダン国ペトラ博物館建設に伴う初期遺跡影響評価(山内 和也、原田 怜、岡崎 甚幸、岡田 保良、濱崎 一志、天島 秀秋、大石 健介、大崎 光洋、Adel ZUREIKAT) 第21回西アジア発掘調査報告会 西アジア考古学会 13.3.23

(6 発表) 文化遺産保護に関する国際協力—文化遺産国際協力コンソーシアムの働き— 筑波大学世界遺産選択科目「建築遺産論」 13.11.7

(7 所属学会等) 日本イコモス国内委員会、日本西アジア考古学会

原本 知実 HARAMOTO Tomomi (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 平成25年度文化庁委託『第37回世界遺産委員会審議調査研究事業』 pp.27-38、pp.84-108、pp.162-207

(4 編集) 『第11回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会報告書 ブルーシールドと文化財緊急活動—国内委員会の役割と必要性—』

(6 発表) 復興における文化遺産の役割と可能性 シンポジウム「シリア復興と文化遺産」 東京文化財研究所 13.10.31

(7 所属学会) 国際政治学会

藤井 義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(2 報告) 重要文化財輪王寺本堂の大規模被覆ガスくん蒸—実施までの経緯の概要—(原田 正彦・木川 りか・小峰 幸夫・藤井 義久) 『保存科学』 53 pp.215-224 14.3

(3 論文) Detection of hydrogen and methane emitted by feeding activity of termite under forced ventilation (Yoshiyuki Yanase, Shu Maruyama, Yoshihisa Fujii) Jpn. J. Environ. Entmol. Zool. 24(3) pp.97-105 13.10

(3 論文) Dielectric anisotropy of oven- and air-dried wood evaluated using a free space millimeter wave (Soichi Tanaka, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii) Journal of Wood Science 59(5) pp.367-374 13.10

(3 論文) Effect of annual rings on transmission of 100 GHz millimeter waves through wood (Soichi Tanaka, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii) Journal of Wood Science 59(5) pp.375-382 13.10

(3 論文) Investigation of deterioration of wood by various methods including non-destructive methods (Yoshihisa Fujii) Microbial Biodeterioration of Cultural Property NRICPT pp.115-124 14.1

(3 論文) Analysis of Fungal Flora within a Traditional Japanese-Style Shake Roof (Tomoko Wada,

- Kiyohiko Igarashi, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Ken Okada)『保存科学』53 pp.45-53 14.3  
 (3 論文) Development of Radar Apparatus for Scanning of Wooden-wall to evaluate Inner Structure and Bio-degradation Non-destructively (Y. Fujii, Y. Fujiwara, Y. Yanase, et al.) Advanced Material Research 778 pp.289-294 14.3  
 (5 学会発表) マイクロ波を用いた木造住宅大壁の非破壊診断スキャナーの開発 (藤原裕子、藤井義久、他) 日本木材保存協会第29回年次大会 13.5.29  
 (5 学会発表) Large Scale Survey of Wood-boring Anobiids by Sticky Insect Ribbons in Historic Buildings in Nikko World Heritage Site (Rika Kigawa, Masahiko Harada, Mikiko Hayashi, Yukio Komine, Makito Nomura, Yoshihisa Fujii, Yuko Fujiwara, Wataru Kawanobe and Takeshi Ishizaki), IPM conference Vienna 2013, Kunsthistorisches Museum Wien 13.6.5-7  
 (5 学会発表) A case study of investigating fungi that affect traditional Japanese shake roof with/without copper plates (Tomoko Wada, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Kiyohiko Igarashi) IRG44 13.6.16-20  
 (5 学会発表) 木造大壁層構成の推測手法に関する調査研究 (恒川淳基、堤洋樹、中島正夫、藤井義久、他) 第29回建築生産シンポジウム 13.7.26  
 (5 学会発表) 竹材中のチビタケナガシンクイムシの摂食活動のモニタリング X線CTを用いた幼虫の摂食量の測定 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第25回日本環境動物昆虫学会年次大会 13.11.16-17  
 (5 学会発表) 実験住宅床下における種々の粒子物理バリアのシロアリ貫通阻止性能評価 (築瀬佳之、藤原裕子、藤井義久、他) 第25回日本環境動物昆虫学会年次大会 13.11.16-17  
 (5 学会発表) 圧縮率の異なる圧縮木材に対する100GHzミリ波の透過特性 (辻本綾香、藤原裕子、藤井義久、他) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) AE法によるチビタケナガシンクイの摂食活動の評価 気乾マダケ材中のAEの伝搬特性 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 高速度カメラを用いた打撃時の竹刀に生じる変形およびひずみの測定 (島川孝敏、澤田豊、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 太陽熱を用いたログハウス木材乾燥室で乾燥したスギ板材表面の精密測色 (山田範彦、石坂知行、仲村匡司、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) ヒノキの低速二次元切削における仕上面および仕上面直下のマイクロフォーカスX線CTによる観察 (松田陽介、藤原裕子、澤田豊、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 種々の粒子物理バリアのシロアリ貫通阻止性能評価 実験住宅床下における5年間の性能試験の結果 (築瀬佳之、藤原裕子、藤井義久、他) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 柿茸き屋根材中に存在する糸状菌のモニタリング (和田朋子、岡田健、五十嵐圭日子、藤原裕子、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) AE法によるチビタケナガシンクイの摂食活動の評価 幼虫接種した竹材から検出されるAEと摂食活動の関係 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 伝統的木造建築物において石材と接触している木部の白化部位の蛍光X線分析 (佐藤あさひ、藤原裕子、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (5 学会発表) 釘穴から周囲の木材への水侵入について 銅釘からの銅溶出エリアの分析による考察 (栗崎宏、藤井義久) 第64回日本木材学会大会 14.3.13-15  
 (6 講習会) (公社) 全国社寺等屋根工事技術保存会 第4回指導者研修会 京都市文化財建造物保存技術研修センター 13.5.31  
 (6 講習会) (公社) 日本木材保存協会 第9回木材劣化診断技術研修会 森林総合研究所 13.7.4  
 (6 講習会) 「一次診断」等 社団法人日本木材保存協会 第8回木材劣化診断士講習会 メルパルク東京 13. 9.18-19  
 (6 講習会) 「劣化診断」 財団法人建築研究協会 平成24年度伝統建築診断士講習会 コープ・イン・京

都 13.9.10-20

(6 講習会)「木材」 NPO法人日本伝統建築技術保存会 棟梁研修 八王子セミナーハウス 13.11.23

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本木材学会、日本木材保存協会、日本環境動物昆虫学会、日本材料学会、日本木材加工技術協会、日本精密工学会、住環境疾病予防研究会、International Research Group on Wood Preservation

(7 委員会) 社団法人日本木材保存協会理事、同木材劣化診断士委員会委員長、同木材劣化診断士講習会講師、財団法人建築研究協会非常勤研究員、日本環境動物昆虫学会企画委員、重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、東本願寺耐震調査研究委員会委員、財団法人慶長遣欧使節船協会木造船腐朽防止対策研究部会委員、史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、高山市伝統構法木造建築物耐震化マニュアル作成検討委員会委員、加子母明治座改修検討委員会委員、木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員、木造建築物の予防保全的管理のための劣化診断装置の開発委員会委員、中古住宅流通促進・ストック再生にむけた既存住宅等の性能評価技術の開発プロジェクト委員

(8 教育) 京都大学大学院農学研究科教授、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師、京都府立大学生命環境学部非常勤講師

藤澤明 FUJISAWA Akira (客員研究員、8月よりアソシエイトフェロー)

(2 報告)『アルメニア歴史博物館所蔵 考古金属資料の保存修復と自然科学的調査 2011・2012年度(第1次～第4次ミッション)』日本-アルメニア文化遺産保護協力事業報告第1巻 東京文化財研究所・アルメニア共和国文化省 13.5

(2 報告)『ロシア エルミタージュ美術館調査報告書』ユーラシア壁画の調査研究と保存修復事業 東京文化財研究所 14.3

(2 報告) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の腐食状態に関する科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN)『保存科学』53 pp.165-176 14.3

(2 報告) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するフルブック都城址出土壁画断片の保存修復(杉原朱美、藤澤明、島津美子、増田久美、山内和也)『保存科学』53 pp.135-150 14.3

(5 学会発表) アルメニア歴史博物館における鉄器時代に製作された銅合金製資料の科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(5 学会発表) アルメニア歴史博物館における銅合金製考古資料の保存修復に関する人材育成・技術移転(邊牟木尚美、藤澤明、有村誠、山内和也、鈴木稔、鈴木恵梨子、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20

(6 発表) アルメニア歴史博物館所蔵金属資料の科学的調査 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト エジプト人国外視察研修」 東京文化財研究所 13.9.17

(6 発表) タジキスタン国立古代博物館が所蔵する壁画断片の保存修復 文化遺産国際協力コンソーシアム第18回東アジア中央アジア分科会 東京文化財研究所 14.1.31

(6 講義) 労働安全衛生 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 第3回労働安全衛生研修」 大エジプト博物館保存修復センター 13.4.28-5.5

(6 講義) 文化財の診断技術・分析法 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 文化財の診断技術・分析法研修」 大エジプト博物館保存修復センター 13.5.8-5.14

(6 講義) 保管と展示のための材料試験方法 「アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業 アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復ワークショップ」 アルメニア歴史博物館 14.1.21

(7 所属学会、委員) 文化財保存修復学会、日本金属学会、高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像調査修理検

討委員会ワーキンググループ

二神葉子 FUTAGAMI Yoko (企画情報部)

- (2 報告) 1. 第37回世界遺産委員会概要、4. 新規資産の申請 (議題8B) 『平成25年度文化庁委託 第37回世界遺産委員会審議調査研究事業』 東京文化財研究所 pp.13-20、pp.237-316 13.9
- (2 報告) 平成25年度 タイ 文化省芸術局との共同研究 『東南アジア諸国文化遺産保存修復協力』 東京文化財研究所 pp.41-45 14.3
- (2 報告) Background, Aims and Results of the Project, Lichens Attached to the Surface of Stones and Fungi Entering into Bases in Ta Nei Temple (Tomoko Uno and Yoko Futagami), Experimental Research on the Influence of Surface Microorganisms on Stone Weathering (Nobuaki Kuchitsu and Yoko Futagami) Study on the Biodeterioration of Stone Monuments in Angkor - Results of the Joint Research Project at Ta Nei Temple - 東京文化財研究所 pp.19-23、pp.54-56、pp.71-75 14.3
- (3 論文) Pyrenocarpous Lichens in Cambodia, with the Description of *Celothelium longisporum* sp. nov. (Pyrenulales) (André Aptroot, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon, and Yoko Futagami) 『植物研究雑誌』 88 pp.309-315 13.10
- (5 学会発表) 国宝文化財建造物の地震対策の現状と課題 (二神葉子、隈元崇) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7
- (6 発表) Cooperation project for the conservation of cultural heritage at the Ta Nei temple in Angkor 22nd Technical Committee Meeting of the International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor Sokha Angkor Resort, Siem Reap, Cambodia 13.12.3-4
- (6 発表) 世界遺産—現状と問題、将来像— 第47回オープンレクチャー「モノ／イメージとの対話」 東京文化財研究所 13.10.5
- (6 発表) ユネスコ無形文化遺産保護条約第8回政府間委員会 文化遺産国際協力コンソーシアム第12回研究会「文化遺産保護の国際動向」 東京文化財研究所 14.3.7
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、地理情報システム学会、日本第四紀学会、ICOMOS

邊牟木尚美 HEMUKI Naomi (特別研究員、7月より客員研究員)

- (2 報告) 『アルメニア歴史博物館所蔵 考古金属資料の保存修復と自然科学的調査 2011・2012年度 (第1次～第4次ミッション)』 日本—アルメニア文化遺産保護協力事業報告第1巻 東京文化財研究所・アルメニア共和国文化省 13.5
- (2 報告) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の腐食状態に関する科学的調査 (藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 『保存科学』 53 pp.165-176 14.3
- (5 学会発表) アルメニア歴史博物館における銅合金製考古資料の保存修復に関する人材育成・技術移転 (邊牟木尚美、藤澤明、有村誠、山内和也、鈴木稔、鈴木恵梨子、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (5 学会発表) アルメニア歴史博物館における鉄器時代に製作された銅合金製資料の科学的調査 (藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (6 発表) 被災当世具足の応急的な保存修復処置 文化財保存修復学会公開シンポジウム 救え！故郷の証—津波被災資料の応急処置と修復 仙台市博物館ホール 13.7.19
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums (ICOM)



前川佳文 MAEKAWA Yoshifumi (客員研究員)

- (2 報告) アンドレア・デル・カスターニョ作『最後の晩餐』保存修復に関する調査研究 公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団 14.1.29
- (2 報告) ロシア エルミタージュ美術館調査報告書(山内和也、藤澤明、前川佳文、島津美子)『ユーラシア壁画の調査研究と保存修復事業』東京文化財研究所 14.3.28
- (4 解説) ルネサンス大解剖(記事の中で取材に対応)『美術の窓』4月号 13.3.19
- (4 連載) 人生あおによし 壁画保存修復士(連載21回)『朝日新聞 奈良版』13.1.26-2.15
- (5 学会発表) 壁画保存修復における『漆喰層剥離箇所部分固定法』の有効性 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (6 講演) よみがえる美—壁画修復の世界 朝日カルチャーセンター・中之島 中之島フェスティバルタワー 13.9.7
- (6 講演) 壁画保存修復の世界—イタリア芸術の偉大さとルネサンス イタリア研究会 南青山会館 14.3.24
- (6 講義) 芸術環境特論2/芸術学特殊講義『壁画修復の世界』～人類の遺産を未来に～ 京都造形芸術大学大学院 13.10.26
- (6 講義) 考古学概説 イタリア・キリスト教教会のフレスコ画修復と考古学 青山学院大学 13.10.31
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会
- (8 教育) 青山学院大学非常勤講師

松田泰典 MATSUDA Yasunori (客員研究員)

- (5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)における人材育成を目的とした国際協力プロジェクト(Ⅱ)(松田泰典、山内和也、末森薫) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (7 所属学会等) ICOM-CC、文化財保存修復学会、日本文化財科学会(会誌編集委員)、北海道・東北保存科学研究会、真珠修復保存研究会(顧問)、NPO文化財支援機構
- (8 教育) 東洋美術学校保存修復科講師

松山直子 MATSUYAMA Naoko (客員研究員)

- (3 論文) Safeguarding Natural Dye Techniques as the Intangible Cultural Heritage of Japan, A Value Chain in Natural Dyes, Acharya N.G. Ranga Agricultural University & National Agricultural Innovation Project, BS Publication Hyderabad, India, pp.21-27 14.3
- (4 翻訳) 2013 Field Survey Report - Intangible Cultural Heritage Safeguarding Efforts in Japan, International Information and Networking Centre for Intangible Cultural Heritage in the Asia-Pacific Region under the auspices of UNESCO in collaboration with the Department of Intangible Cultural Heritage, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 13.12
- (6 講演) Batik and Yuzen - Technical comparison between South East Asian and Japanese Traditional Textile Printing Techniques, National Textile Museum, Kuala Lumpur, Malaysia 13.6.14
- (6 発表) Safeguarding Natural Dye Techniques as the Intangible Cultural Heritage of Japan, International Workshop on Natural Dyes - A Value Chain in Natural Dyes, Acharya N.G. Ranga Agricultural University & National Agricultural Innovation Project, Hyderabad, India 14.3.5
- (7 所属学会) 服飾文化学会、ICOM、World Craft Council
- (7 委員) Textile Enthusiasts Group運営委員(シンガポール国立博物館友の会分科会)

間瀬創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

- (5 学会発表) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について(間瀬創、吉田直人、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (6 講義) 三重県総合博物館建設における保存環境構築に向けた取り組み事例 平成25年度公開承認施設会議 文化庁 13.8.29
- (6 講義) 文化財の日常管理について 平成25年度三重県文化財講習会 三重県教育委員会 三重県総合文化センター 13.11.12
- (6 講義) 文化財の日常管理について 伊勢市まるごと博物館ネットワーク会議講習会 伊勢市教育委員会 伊勢市観光文化会館 14.2.20
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、室内環境学会

丸川雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

- (6 発表) 『みづゑ』のウェブ公開と美術アーカイブへの展望(丸川雄三、津田徹英、橘川英規、中村佳史、吉崎真弓) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.3.25

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

- (1 公開図書等) 『文化財IPMの手引き』(編集) 文化財虫菌害研究所 14.3
- (4 解説) 開会挨拶 『文化財の保存と修復15 日本における「西洋画」の保存修復』文化財保存修復学会 pp.6-9 13.5
- (4 解説) 博物館・美術館に於ける生物被害防止対策の現状 『博物館研究』48巻6号(No.540) pp.24-27 13.5
- (4 解説) 「文化財IPMコーディネータ」資格について 『専門図書館』No.259 pp.51-54 13.5
- (4 解説) これからの博物館・美術館・図書館とIPM 『CLEAN LIFE』2013年夏季号 pp.15-20 13.6
- (4 解説) 図書館に於けるIPMと「文化財IPMコーディネータ」資格 『ネットワーク資料保存』No.104 pp.4-5 13.6
- (4 解説) 東京国立文化財研究所の門倉さん 『屋外彫刻調査保存研究会会報』No.5 p.119 13.9
- (4 解説) 文化財IPMと文化財IPMコーディネータの役割 『文化財の虫菌害』No.66 pp.32-35 13.12
- (6 講演) 文化財の虫菌害防除の新しい方向性 全国国宝重要文化財所有者連盟文化財保護研修会 不動院(広島) 13.4.26
- (6 講演) 文化財と保存環境 平成25年度第1回装飾古墳WG 文化庁 13.5.30
- (6 講演) 文化財IPMコーディネータ資格制度のスタート(講座:文化財保存科学とIPM) 久留米大学福岡サテライト 13.6.10
- (6 講演) 文化財施設の虫菌害防除と保存環境 NPO法人カビ相談センター 13.6.13
- (6 講演) 保存科学概論「市民と共に ミュージアムIPM」研修会(基礎編) 九州国立博物館 13.7.30
- (6 講演) 我が国における資料の保存公開施設のIPM—美術館・博物館から文書館・図書館まで—公開シンポジウム「市民と共に ミュージアムIPM」一橋講堂 13.10.12
- (6 講演) 文化財建造物における虫菌害防除のこれから 平成25年度重要文化財建造物管理実務検討会(文化庁・全国国宝重要文化財所有者連盟) ホテルルビノ京都堀川 13.10.24
- (6 講演会、研究会発表等) 温湿度記録の活用「市民と共に ミュージアムIPM」研修会(技術編) 九州国立博物館 13.11.11
- (6 講演) 博物館・美術館・図書館等におけるIPMについて 第99回全国図書館大会福岡大会第10分科会「資料保存」アクロス福岡 13.11.22
- (6 講演) IPMによる文化財の害虫管理 日本ペストコントロール協会IPM事例研究発表会 日本教育会館 13.12.4

- (6 講演) 文化財IPM概論 文化財IPMコーディネータ資格講習会 九州国立博物館 13.12.18
- (6 講演) 公文書館・図書館等における資料の管理—IPM導入のすすめ— 平成25年度広島県市町公文書館等保存活用連絡協議会第2回研修会 広島県立文書館 14.2.25
- (7 所属学会、委員等) 文化財保存修復学会(理事長)、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan(副会長)、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、ICOM(日本委員会監事)、ICOMOS、東京都文化財保護審議会委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、愛知県美術館専門委員、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー理事
- (8 教育等) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師、上智大学文学部非常勤講師

宮崎彩 MIYAZAKI Aya (アソシエイトフェロー)

- (4 編集) 2013年 第8回 文化遺産国際協力コンソーシアム シンポジウム報告書「世界遺産の未来—文化遺産の保護と日本の国際協力」 14.2

森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

- (2 報告) 九州装飾古墳の保存環境調査、葦山反射炉保存環境現地調査に関して(中山俊介、朽津信明、森井順之) 日韓共同研究報告書2013 東京文化財研究所/大韓民国国立文化財研究所 pp.67-76、pp.77-85 13.5
- (2 報告) 白杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策(朽津信明、森井順之、伊藤広宣、山路しのぶ、神田高士) 『保存科学』53 pp.105-114 14.3
- (2 報告) うきは市内装飾古墳の保存環境について(森井順之、大塚将英、石井茉依、吉田東明) 『保存科学』53 pp.115-124 14.3
- (3 論文) Method for cleaning epiphytes on stone monuments (Masayuki Morii and Wataru Kawanobe) International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012 Microbial Bio-deterioration of Cultural Property -Recent Topics on the Investigation of and Countermeasures for Bio-deterioration of Outdoor / Indoor Properties and Disaster-affected Objects pp.75-86 13.12
- (3 論文) 大分・白杵磨崖仏における次期保存修理に向けた調査研究 地盤遺産シンポジウム講演論文集 pp.55-58 14.2
- (5 学会発表) 白杵磨崖仏の表流水対策(伊藤広宣、山路しのぶ、山村健生、森井順之、朽津信明、神田高士) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7
- (5 学会発表) 石巻文化センター被災文化財一時保管場所の温湿度環境について(森井順之、大塚将英、岡田健、及川規、木暮亮、芳賀英実、小谷竜介) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (5 学会発表) 白杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策(朽津信明、森井順之、伊藤広宣、山路しのぶ、神田高士) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (5 学会発表) 石造文化財における擬石材を用いた塩類風化防止処置(山路康弘、川野邊渉、森井順之) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20
- (5 学会発表) 磨崖和霊師地蔵の修復(森井順之、朽津信明、川口孝、時元省二、松田英之) 3rd International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia Concorde Hotel Gyeongju (慶州) 13.9.5-6
- (5 学会発表) Analysis of Deterioration Phenomena according to Seawater Immersion of Magai Wareishij Jizo (Buddhist Statue Carved on Rock Surface) in Hiroshima, Japan (Sun Myung Lee, Myeong Seong Lee, Yu Ghun Chun, Jae Man Lee, Masayuki Morii and Nobuaki Kuchitsu) 3rd International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia Concorde Hotel Gyeongju (慶州) 13.9.5-6
- (5 学会発表) 鳥取県指定文化財・赤碕塔に見られるハニカム状風化(朽津信明、森井順之、佐藤円香、西山賢一) 日本応用地質学会平成25年度研究発表会 名古屋大学 13.10.24-25

- (5 学会発表) 大分・白杵磨崖仏における次期保存修理に向けた調査研究 地盤遺産シンポジウム 大阪建設交流館 14.2.4
- (6 発表) 磨崖和霊石地蔵の修復 日韓共同研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 13.5.21
- (7 委員) 羅漢寺五百羅漢調査委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、日本建築学会熱環境運営委員会湿気小委員会文化財の保存と公開における熱湿気環境ワーキンググループ委員
- (7 所属学会) 日本建築学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会、東アジア文化遺産保存学会、ICOMOS

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

- (1 公刊図書) 『Structure, Design and Technique of the Bamiyan Buddhist Caves』(K. Yamauchi and T. Suzuki eds.) National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Archetype Publication 13.6
- (2 報告) 『アルメニア歴史博物館所蔵 考古金属資料の保存修復と自然科学的調査 2011・2012年度(第1次～第4次ミッション)』日本-アルメニア文化遺産保護協力事業報告第1巻 東京文化財研究所・アルメニア共和国文化省 13.5
- (2 報告) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の腐食状態に関する科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 『保存科学』53 pp.165-176 14.3
- (2 報告) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するフルブック都城址出土壁画断片の保存修復(杉原朱美、藤澤明、島津美子、増田久美、山内和也) 『保存科学』53 pp.135-150 14.3
- (2 報告) アジャンター石窟第2窟における壁画の保存状態と保存修復のための調査(島津美子、鈴木環、樋上将之、ステファニー・ボガン、杉原朱美、山内和也) 『保存科学』53 pp.151-164 14.3
- (3 論文) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2013年(山内和也、古庄浩明、中村俊夫、安倍雅史) 『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』日本西アジア考古学会 pp.31-36 14.3
- (4 編集) 『バーミヤーン遺跡資料集 3 バーミヤーン仏教石窟壁画の保存修復 アフガニスタン文化遺産調査資料集 別冊第6巻』東京文化財研究所・アフガニスタン情報文化省 13.6
- (4 編集) 『バーミヤーン遺跡資料集 4 バーミヤーン仏教石窟の建築調査 アフガニスタン文化遺産調査資料集 別冊第7巻』東京文化財研究所・アフガニスタン情報文化省 14.2
- (4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻(資料編) 『アジャンター第2窟壁画の彩色材料分析』東京文化財研究所・インド考古局 14.3
- (4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告第4巻(資料編) 『アジャンター第2窟、9窟壁画の彩色材料分析資料集』東京文化財研究所・インド考古局 14.3
- (5 学会発表) アルメニア歴史博物館における鉄器時代に製作された銅合金製資料の科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (5 学会発表) アルメニア歴史博物館における銅合金製考古資料の保存修復に関する人材育成・技術移転(邊牟木尚美、藤澤明、有村誠、山内和也、鈴木稔、鈴木恵梨子、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (5 学会発表) タジキスタン国立古代博物館におけるフルブック遺跡出土壁画断片の保存修復—壁画断片群の状態と安定化のための処置—(杉原朱美、島津美子、山内和也、増田久美、松岡秋子、渡抜由季) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (5 学会発表) アジャンター仏教寺院遺跡・第2窟壁画におけるワニスクリーニングの試み(島津美子、鈴木環、樋上将之、杉原朱美、ステファニー・ボガン、山内和也) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20
- (5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)における人材育成を目的とした国際協

カプロジェクト（Ⅱ）（松田泰典、山内和也、末森薫）文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20

（5 学会発表）碎葉城の中心街区の発掘と碎葉城の衰退年代（ポスター発表）（山内和也、中村俊夫、森本晋、安倍雅史、久米正吾）日本西アジア考古学会第18回総会 東京大学 13.6.1-2

（5 学会発表）キルギス共和国チュー河流域の考古調査、2013年（山内和也、古庄浩明、中村俊夫、安倍雅史）平成25年度考古学が語る古代オリエント—第21回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 14.3.22-23

（6 発表）UNESCO/Japan Funds-in-Trust for the Preservation of the World Cultural Heritage “Support for Documentation Standards and Procedures of Silk Roads Sites in Central Asia in Order to Contribute to the Joint Nomination Dossier within the Framework of the Silk Road World Heritage Serial and Transnational Nomination (Kazuya YAMAUCHI・Masashi ABE) Sub-Regional Closing Meeting of the UNESCO/Japan Funds-in Trust Project: Support for Documentation Standards and Procedures of the Silk Roads World Heritage Serial Transnational Nomination in Central Asia in Order to Contribute to the Joint Nomination Dossier within the Framework of the Silk Road World Heritage Serial and Transnational Nomination Tashkent, Uzbekistan 13.12.4

（7 所属学会）日本西アジア考古学会、日本オリエント学会

山下好彦 YAMASHITA Yoshihiko（文化遺産国際協力センター）

（2 報告）御料車における内外装の保存処置—漆工・木工など『第26回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会報告書』東京文化財研究所 pp.47-66 14.3

（3 論文）漆器修復中坩関與作法『文物』技術運用検討会、台湾文化部 文化部文化資産局、国立雲林科技大学 pp.93-109 13.10

（5 学会発表）Pressurizing and supporting techniques for damaged lacquer objects, Asian Lacquer Symposium (Yoshihiko Yamashita, Wataru Kawanobe), University at Buffalo, The State University of New York 13.5.21-24

（5 学会発表）Assessing, filling and retouching lacquer losses on the Mazarin Chest, Asian Lacquer Symposium (Shayne Rivers, Yoshihiko Yamashita, Ambrose Taylor, Brenda Keneghan), University at Buffalo, The State University of New York 13.5.24

（5 学会発表）Restoration of Export Lacquer—a case study of the Cabinet with Mounting in the collection of Österreichisches Museum für angewandte Kunst (Yoshihiko Yamashita, Yasuhiro Hayakawa, Noriko Hayakawa, Wataru Kawanobe), The Conservation of East Asian Cabinets in Imperial Residences (1700-1900), Schloss Schönbrunn 13.7.5

（5 学会発表）近世木製家具の修復技法および材料に関する調査研究—ポーツマス条約締結時に使用されたテーブルの修復事例（山下好彦、池田芳妃、中山俊介、中野裕子）文化財保存修復学会 第35回大会 東北大学 13.7.20

（6 講演）Introduction to Urushi—Japanese lacquer materials and techniques, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museo Nacional de Artes Decorativas 13.9.4

（6 講演）Damages of Urushi object and case study, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware 13.9.5

（6 講演）Investigation of Urushi objects and restoration, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museo Nacional de Artes Decorativas 13.9.6

（6 講演）漆工品の復元修理に関する理念と事例『文物』技術運用検討会、台湾文化部 文化部文化資産局 台南文化資産保存研究中心 13.10.18

(6 講演) Traditional Japanese lacquer, urushi: materials and techniques, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museum of East Asian Art, Cologne 13.11.14, 13.11.16

(6 講演) Concept of urushi conservation and restoration of urushi objects, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museum of East Asian Art, Cologne 13.11.15/13.11.16

(6 講演) Case study on pressing, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museum of East Asian Art, Cologne 13.11.22

(6 講演) Case study on filling and color matching, Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware, Museum of East Asian Art, Cologne 13.11.29

(6 講演) スペインの南蛮漆器と漆芸—蒔絵螺鈿の技法と材料 「スペインの南蛮漆器の歴史と文化」 明治大学お茶の水キャンパス紫紺館 14.2.22

(7 所属学会、委員会等) 日本文化財協会、漆工史学会、特定非営利活動法人(NPO法人)文化財保存支援機構

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科漆芸専攻非常勤講師

#### 山田大樹 YAMADA Hiroki (アソシエイトフェロー)

(4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告 第4巻『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究—第2窟、第9窟壁画の保存修復と自然科学調査(2009~2011年)—』東京文化財研究所・インド考古局 14.3

(4 編集) インドー日本文化遺産保護共同事業報告第4巻(資料編)『アジャンター第2窟壁画の彩色材料分析』東京文化財研究所・インド考古局 14.3

(5 学会発表) Education methods in the professional training for sustainable regional development -In the case of International Master Eco-polis in Italy-(Hiroki Yamada) 国際都市シンポジウム「Resilient and Sustainable City」東北大学 13.8.23

(7 所属学会) 日本建築学会、都市計画学会

#### 山田祐子 YAMADA Yuko (アソシエイトフェロー)

(5 学会発表) 絹本文化財の修復材料としての劣化絹の研究—電子線照射と紫外線照射の併用—(山田祐子、早川典子、川野邊渉、坪倉早智子、岡泰央) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20-7.21

(5 学会発表) 裏打ち紙除去に使用した酵素の除去確認方法について(楠京子、山田祐子、君嶋隆幸、加藤雅人) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学百周年記念会館川内萩ホール 13.7.20-7.21

(6 講義) Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 13.6.30-7.15

(6 講義) 卷子制作実習 国際研修「紙の保存と修復」東京文化財研究所 13.8.26-9.13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

#### 山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

(2 報告) 「被災文化財等救援委員会活動について考える会 語ろう!文化財レスキュー—被災文化財等救援委員会 公開討論会—」をふりかえって 『東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 平成24年度活動報告書』東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会事務局編 pp.54-57 13.5

(4 解説) 絵画表現の屈折点 『近代美術の名作150』美術出版社 pp.46-49 13.4

(4 解説) 作品解説(黒田清輝「大磯鳴立庵」、原田次郎「靴屋の親父」、長谷川利行「赤い機関車庫」)

『美術手帖』別冊 13.4

(4 解説) ピュヴィス・ド・シャヴァンヌと黒田清輝 『ふらんす』 白水社 pp.17-18 14.1

(6 講演会) 藤田嗣治とコレクター平野政吉 平野政吉美術館 13.5.11

(6 講演会) 時代を拓いた人 黒田清輝に迫る 長野県信濃美術館 13.7.13

(6 講演会) 徳川慶喜の油絵を読むー幕府開成所と近代洋画 静岡市美術館 13.11.16

(7 委員等) 秋田市千秋美術館協議会美術作品等評価審査委員会委員、秋田県立美術館アドバイザー会議委員、大分市美術館美術品収集委員会委員、迎賓館の改修に関する懇談会委員、芸術文化振興基金運営委員会美術専門委員会委員、芸術文化振興基金運営委員会多分野共同専門委員会委員、静岡県立美術館専門委員、横須賀市美術館美術品選定評議委員

吉崎真弓 YOSHIZAKI Mayumi (客員研究員)

(6 発表) 『みづゑ』のウェブ公開と美術アーカイブへの展望 (丸川雄三、津田徹英、橘川英規、中村佳史、吉崎真弓) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.3.25

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

吉田千鶴子 YOSHIDA Chizuko (客員研究員)

(1 公刊図書) 覚三が天心になるまで (吉田千鶴子、小泉晋弥) 『岡倉天心 近代美術の師 別冊太陽 日本のこころ』 209 平凡社 pp.116-129 13.5

(3 論文) 文化財保護上の天心 『博物館研究』 48-9 日本博物館協会 pp.19-20 13.8

(3 論文) 作品展示施設の昔 『藝大通信』 27 東京藝術大学 pp.26-27 13.9

(3 論文) 我对留日中美術生資料的整理与研究 『11 & ZD115項目 第一階段国際學術論証会検討文集』 天津大学王学仲芸術研究所 pp.4-17 13.11

(3 論文) 大村西崖と中国 『11 & ZD115項目 第一階段国際學術論証会検討文集』 天津大学王学仲芸術研究所 pp.4-17 13.11

(3 論文) 斎藤佳三と林風眠 『近代中国美術の胎動』 勉誠出版 pp.200-217 13.11

(3 論文) サールナートの壁画 『藝大通信』 28 東京藝術大学 pp.26-27 14.3

(7 所属学会) 明治美術学会

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

(2 報告) モノクローム写真の明暗から直接彩色情報を取得する可能性の検討 (吉田直人、鴈野佳世子) 『保存科学』 53 pp.97-104 14.3

(2 報告) アヤ・イリニ聖堂の保存環境に関する調査報告 (佐々木淑美、小椋大輔、吉田直人、安福勝、石崎武志) 『保存科学』 53 pp.177-194 14.3

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査ー蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査 (4)ー (降幡順子、早川泰弘、辻本与志一、赤田昌倫、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、肥塚隆保、吉田直人、朽津信明、早川典子、江村知子、佐野千絵、岡田健、三浦定俊、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) キトラ古墳壁画の材料調査2 (赤田昌倫、吉田直人、高妻洋成、早川泰弘、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、辻本與志一、岡田健、朽津信明、江村知子、早川典子、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における析出塩類の調査 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、安福勝、日高健一郎) 日本文化財科学会第30回大会 弘前大学 13.7.6-7

(5 学会発表) モノクローム資料写真の明暗をもとにしたオリジナルの彩色直接推定の可能性 (吉田直人、鴈野佳世子) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21

- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの劣化 (佐々木淑美、吉田直人、日高健一郎) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について (間瀬創、吉田直人、木川りか、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 非接触蛍光スペクトル測定により得られた敦煌莫高窟第285窟壁画の色材に関する知見 (渡邊真樹子、吉田直人、皿井舞、高林弘実) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 桃山文化期の欄間彩色の保存と資料活用に関する基礎的研究 (北野信彦、吉田直人、運天弘樹、篠塚慶介、伊奈仁、酒巻仁一) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (6 講演) 東京文化財研究所が行う保存環境調査と事例 公開承認施設会議 (文化庁主催) 文化庁 13.8.29
- (6 講義) IPMから見た博物館等の施設管理 第3回文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習会と試験 (公益財団法人文化財虫害研究所主催) 九州国立博物館 13.12.18
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 大妻女子大学非常勤講師

呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

- (2 報告) 展示ケース内有機酸濃度のギ酸/酢酸比 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 『保存科学』 53 pp.205-214 14.3
- (2 報告) フィルム保管庫における酢酸雰囲気改善の試み (2) 酢酸発生源の推定および紙製写真包装材料からの酢酸除去 (古田嶋智子、呂俊民、井上さやか、佐野千絵) 『保存科学』 53 pp.195-204 14.3
- (3 論文) 展示ケース内有機酸の低減対策の評価法 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 『保存科学』 53 pp.33-44 14.3
- (5 学会発表) 展示ケース内有機酸濃度のギ酸、酢酸比 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 展示ケース内有機酸量の季節変化と吸着シートによる対策の事例 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その3コーキング材からの放散ガス (古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 金属片による展示収蔵環境の火山ガス対策の監視 その2 (天野健太郎、石黒武、内呂博之、荒屋鋪透、呂俊民) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) 文化財保存環境での付着菌調査方法の比較検討 (齊藤智、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) コンター図を用いた虫害管理—ポーラ美術館のIPM (宮田弘樹、北野雅人、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.20-21
- (5 学会発表) フィルム保管施設の酢酸対策のための調査 (呂俊民、古田嶋智子、佐野千絵) 日本建築学会大会 北海道大学 13.8.30-9.1
- (5 学会発表) 展示収蔵施設で用いられるコーキング材からのガス放散速度 (古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 平成25年度室内環境学会学術大会 長崎県佐世保市アルカスSASEBO 13.12.5-6
- (6 講演) 温湿度環境の測定と解析 文化財コーディネータ資格講習会 九州国立博物館 13.12.19
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本建築学会、室内環境学会、日本エアロゾル学会
- (7 委員会) 室内環境学会化学物質分科会
- (8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師



和田朋子 WADA Tomoko (日本学術振興会特別研究員)

(2 報告) Biodegradation of a Traditional Japanese Style Shake Roof and Preservative Effect of Copper Plates on Wooden Shakes (Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Tomoko Wada, Rika Kigawa), Evaluation of the effectiveness of fungal cell wall lytic enzymes to remove molds from cultural objects (Tomoko Wada, Noriko Hayakawa, Yoshinori Sato, Kiyohiko Igarashi, Noriko Ohgawara, Eriko Nakau, Takayasu Kijima, Tomoko Ogasawara, Noriko Yamamoto, Wataru Kawanobe, Ken Okada, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, Rika Kigawa), *Proceedings of the International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Properties* 2012, p.7, p.15 13.10

(2 報告) オオウズラタケによる木造物の腐朽 (酒井温子、服部力、和田朋子、鮫島正浩) 『木材保存』 39 (5) pp.226-232 13.10

(3 論文) サクラ(ソメイヨシノ)の樹幹内に存在する真菌類の菌叢解析 (中田裕治、永石憲道、和田朋子、鮫島正浩、吉田誠) 『木材保存』 39 (3) pp.118-124 13.6

(3 論文) 腐朽した土台材中に存在する菌類の菌叢解析 (和田朋子、中田裕治、吉田誠、五十嵐圭日子、鮫島正浩、堀沢栄、土居修一、桃原郁夫) 『木材保存』 39(6) pp.280-290 13.12

(3 論文) Analysis of fungal flora within a traditional Japanese-style shake roof (Tomoko Wada, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Kiyohiko Igarashi, Ken Okada) 『保存科学』 53 pp.45-54 14.3

(5 学会発表) A case study of investigating fungi that affect traditional Japanese shake roof with/without copper plates (Tomoko Wada, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Kiyohiko Igarashi, Ken Okada), The 44<sup>th</sup> Annual Meeting of International Research Group on Wood Protection, KTH Royal Institute of Technology 13.6.16-20

(5 学会発表) 住宅の腐朽した柱における真菌類の調査 (大田原統、中田裕治、吉田誠、和田朋子、堀沢栄、鮫島正浩、土居修一、桃原郁夫) 第29回日本木材保存協会年次大会 メルパルク東京 13.5.28-29

(5 学会発表) 極微量試料を用いた文化財に潜在する糸状菌のモニタリング (和田朋子、五十嵐圭日子、藤原裕子、藤井義久、岡田健) 第13回糸状菌分子生物学コンファレンス つくば国際会議場 13.11.20-21

(5 学会発表) 柿(こけら)葺き屋根材中に存在する糸状菌のモニタリング (和田朋子、藤原裕子、五十嵐圭日子、藤井義久、岡田健) 第64回日本木材学会大会 愛媛大学 14.3.13-15

(6 講演) 文化財を微生物からまもる—加害菌のモニタリングと修復の試み— 東京大学 14.7.4

(6 講演) Restoration and remediation on wooden cultural properties (Ahşap Yapılarda İyileştirme ve Restrasyon), Istanbul University 13.11.25

(6 講演) Attempts of restoration and remediation on biodegraded cultural properties, Clark University 14.1.31

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、糸状菌分子生物学研究会、木材学会、木材保存協会

綿田稔 WATADA Minoru (企画情報部)

(1 公刊図書) 『漢画師—雪舟の仕事』 ブリュッケ 13.10

(3 論文) 中心としての將軍邸—絵画史の立場から— 『室町時代の將軍邸の庭園 (平成25年度庭園の歴史に関する研究会報告書)』 奈良文化財研究所 pp.50-61 14.3

(4 資料紹介) 研究資料 国立ギメ東洋美術館蔵 大政威徳天縁起絵巻—解題— 『美術研究』 410 pp.55-65 13.9

(4 資料紹介) 研究資料 国立ギメ東洋美術館蔵 大政威徳天縁起絵巻—詞書翻刻と影印 (上・中・下)— (綿田稔、土屋貴裕、大月千冬、佐藤直子) 『美術研究』 410、411、412 pp.66-87、pp.39-57、pp.39-57 13.9、14.3、14.3

- (4 翻訳) ユキオ・リピット 蟠龍図の「かたち」と行為(発表要旨) / メラニー・トレーデ 八幡縁起のローカリゼーション(発表要旨) 「第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 「かたち」再考」一開かれた語りのために— プレプリント」 p.18、p.34 13.12
- (6 発表) 中心としての將軍邸—絵画史の立場から— 庭園の歴史に関する研究会「室町時代の將軍邸の庭園」 奈良文化財研究所小講堂 13.11.2
- (6 発表) セッション3趣旨説明および討議司会 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「「かたち」再考」一開かれた語りのために— 東京文化財研究所セミナー室 13.12.11
- (6 パネリスト) 総合討議 第37回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「「かたち」再考」一開かれた語りのために— 東京文化財研究所会議室 13.12.12
- (6 発表) 文化財アーカイブズ構想について 総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 14.3.4
- (7 所属学会) 美術史学会
- (7 委員) 雪舟研究会(山口県立美術館) 研究委員

渡邊真樹子 WATANABE Makiko (客員研究員)

- (2 報告) 敦煌莫高窟第285窟の目視による状態調査 科学研究費報告書『敦煌芸術の科学的復原研究—壁画材料の劣化メカニズムの解明によるアプローチ』 東京文化財研究所 pp.38-45 14.3
- (2 報告) 第285窟壁の顕微鏡による表面観察(犬塚将英、高林弘実、中田愛乃、渡邊真樹子、崔強、馮雅琪)、蛍光X線分析法による第285窟壁画の彩色の分析調査(犬塚将英、高林弘実、中田愛乃、渡邊真樹子、崔強、于宗仁、李燕飛) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究 2013』 東京文化財研究所・敦煌研究院 pp.14-23、pp.44-71 14.3
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の東壁における壁画の材料と技法について(犬塚将英、高林弘実、渡邊真樹子、皿井舞) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 非接触蛍光スペクトル測定により得られた敦煌莫高窟第285窟壁画の素材に関する知見(渡邊真樹子、吉田直人、皿井舞、高林弘実) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅲ—天井壁画における劣化の定量的解析—(高林弘実、渡邊真樹子、犬塚将英、津村宏臣、丁淑君、毛嘉民、孫勝利、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 朱が使用された壁画彩色の劣化—敦煌莫高窟第285窟の天井に描かれた雲気文の保存状態(高林弘実、犬塚将英、孫勝利、張文元、崔強、渡邊真樹子、岡田健) 文化財保存修復学会第35回大会 東北大学 13.7.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化に及ぼす太陽光の影響(中田雄基、銚井修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民、宇野朋子、高林弘実、渡邊真樹子) 日本建築学会大会 北海道大学 13.8.30
- (6 研究発表) 第285窟壁画の劣化状態について 科学研究費研究報告会「敦煌壁画を見つめ直す—莫高窟第285窟壁画の科学的復原研究—」 東京文化財研究所 13.2.19
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会